

平成 27 年度

原子力施設等防災対策等委託費

(海洋環境における放射能調査及び総合評価) 事業

調査報告書

(青森関係データの抜粋)

公益財団法人海洋生物環境研究所

I 海底土及び海水試料の採取測点

測点1	北緯 41度13分 東経 141度35分
測点2	北緯 41度13分 東経 141度40分
測点3	北緯 41度08分 東経 141度30分
測点4	北緯 41度08分 東経 141度40分

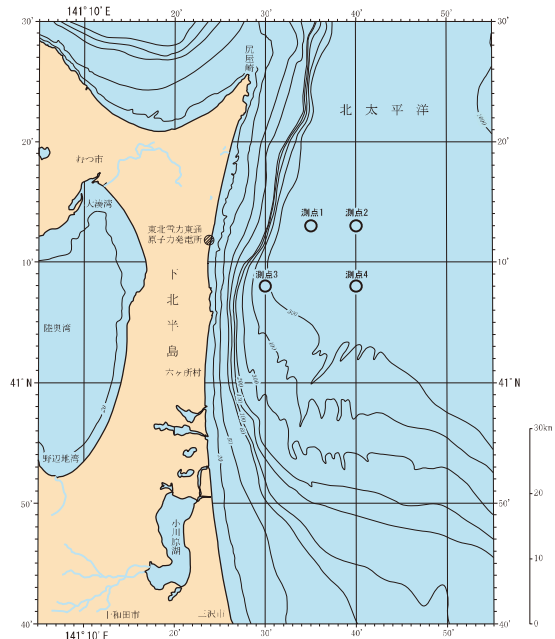


図1 青森海域における海底土・海水試料採取測点

測点1 北緯 40度30分 東経 141度45分	測点7 北緯 40度54分 東経 141度30分	測点13 北緯 41度02分 東経 142度00分	測点19 北緯 39度50分 東経 142度10分
測点2 北緯 40度30分 東経 141度55分	測点8 北緯 40度54分 東経 141度45分	測点14 北緯 41度16分 東経 141度35分	測点20 北緯 39度50分 東経 142度20分
測点3 北緯 40度30分 東経 142度05分	測点9 北緯 40度54分 東経 142度00分	測点15 北緯 41度16分 東経 142度00分	測点21 北緯 39度30分 東経 142度08分
測点4 北緯 40度45分 東経 141度30分	測点10 北緯 40度54分 東経 142度10分	測点16 北緯 41度26分 東経 141度40分	測点22 北緯 39度30分 東経 142度15分
測点5 北緯 40度45分 東経 141度45分	測点11 北緯 41度00分 東経 141度30分	測点17 北緯 40度10分 東経 142度05分	
測点6 北緯 40度45分 東経 142度00分	測点12 北緯 41度02分 東経 141度45分	測点18 北緯 40度10分 東経 142度15分	

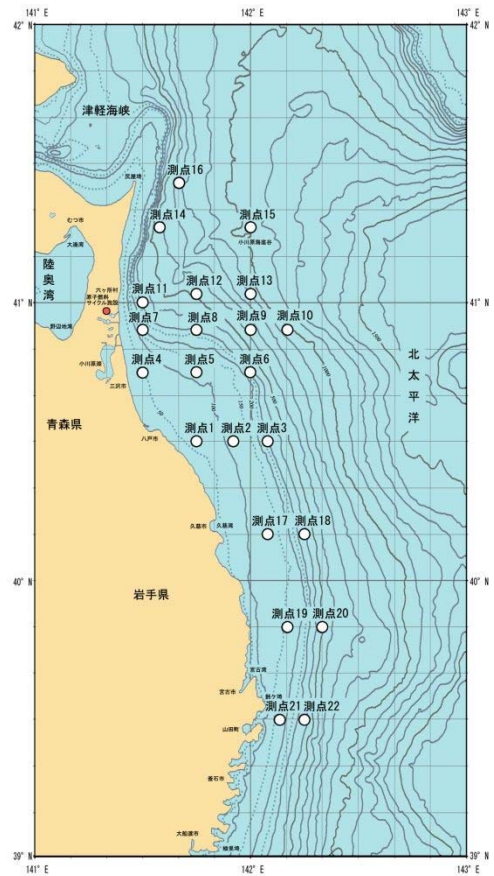


図2 核燃海域における海底土・海水試料採取測点

II 試料の分析方法及び検出目標レベル

表1 発電所海域における各試料の分析方法及び検出目標レベル

試料名		海産生物試料	海底土試料*1	海水試料		
分析対象核種		γ線放出核種 (⁵⁴ Mn、 ⁶⁰ Co、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Cs、 ¹⁴⁴ Ce等)	γ線放出核種 (⁵⁴ Mn、 ⁶⁰ Co、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Cs、 ¹⁴⁴ Ce等)	⁹⁰ Sr	¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Cs	
分析方法	分析供試量	約80g(灰)	約100g(乾燥土)	50L		
	前処理	灰化	湿土	化学分離		
	放射線計測	γ線スペクトロメトリー	γ線スペクトロメトリー	β線計測	γ線スペクトロメトリー	
	計測時間	70,000秒	70,000秒	3600～7,200秒	70,000秒	
検出目標レベル	単位	Bq/kg-生鮮物	Bq/kg-乾燥土	mBq/L		
	γ線放出核種	⁵⁴ Mn	0.03	0.9	—*2	—
		⁶⁰ Co	0.05	0.9	—	—
		¹⁰⁶ Ru	0.2	7	—	—
		¹³⁴ Cs	0.03	1	—	0.9
		¹³⁷ Cs	0.02	0.7	—	0.5
	¹⁴⁴ Ce	0.2	4	—	—	
⁹⁰ Sr	—	—	0.4	—		

*1 湿土で相当量を供したのち、その含水率で乾燥土あたりの放射能に換算した。

*2 分析対象外核種について「—」で示した。

*3 ガンマ線放出核種は、分析対象放射性核種のうち半減期が数十日以下のものを除いた代表的な人工放射性核種について記載した。

表2 核燃海域における各試料の分析方法及び検出目標レベル

試料名		海産生物試料			海底土試料*1			海水試料				
分析対象核種		⁹⁰ Sr	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	γ線放出核種	⁹⁰ Sr	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	γ線放出核種	³ H	⁹⁰ Sr	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	γ線放出核種	
分析方法	分析供試量	約30g(灰)	約20g(灰)	約80g(灰)	約150g(乾燥土)	約50g(乾燥土)	約100g(乾燥土)	0.6L	50L	100L	50L	
	前処理	灰化後、化学分離		灰化	湿土分取後、化学分離		湿土	電解濃縮	化学分離			
	放射線計測	β線計測	α線スペクトロメトリー	γ線スペクトロメトリー	β線計測	α線スペクトロメトリー	γ線スペクトロメトリー	L*2 S C	β線計測	α線スペクトロメトリー	γ線スペクトロメトリー	
	計測時間	3,600～7,200秒	160,000秒	70,000秒	3,600秒	80,000秒	70,000秒	30,000秒	3,600～7,200秒	160,000秒	70,000秒	
検出目標レベル	単位	Bq/kg-生鮮物			Bq/kg-乾燥土			Bq/L	mBq/L			
	γ線放出核種	⁵⁴ Mn	—*3	—	0.03	—	—	0.9	—	—	—	0.8
		⁶⁰ Co	—	—	0.05	—	—	0.9	—	—	—	0.9
		¹⁰⁶ Ru	—	—	0.2	—	—	7	—	—	—	7
		¹³⁴ Cs	—	—	0.03	—	—	1	—	—	—	0.9
		¹³⁷ Cs	—	—	0.02	—	—	0.7	—	—	—	0.5
	¹⁴⁴ Ce	—	—	0.2	—	—	4	—	—	—	4	
	³ H	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	
⁹⁰ Sr	0.008	—	—	0.2	—	—	—	0.4	—	—		
²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	—	0.0007	—	—	0.03	—	—	—	0.007	—		

*1 湿土で相当量を供したのち、その含水率で乾燥土あたりの放射能に換算した。

*2 液体シンチレーション計測を示す。

*3 分析対象外核種について「—」で示した。

*4 ガンマ線放出核種は、分析対象放射性核種のうち半減期が数十日以下のものを除いた代表的な人工放射性核種について記載した。

Ⅲ-1 海産生物試料の分析結果

表 3 発電所海域における海産生物試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（全国）

（単位：Bq/kg-生鮮物）

年度	試料名	試料数	^{110m}Ag	^{134}Cs	^{137}Cs
平成 27 年度	魚類	76	ND	ND～0.90	0.046～3.8
	ｲｶ・ﾀﾞ類	11	ND	ND	ND～0.10
	エビ類	3	ND	ND	0.046～0.065
平成 26 年度	魚類	75	ND	ND ～ 2.0	0.028 ～ 5.8
	ｲｶ・ﾀﾞ類	12	ND	ND ～ 0.048	ND ～ 0.16
	エビ類	3	ND	ND	0.052 ～ 0.11
平成 25 年度	魚類	75	ND	ND ～ 7.7	0.057 ～ 18
	ｲｶ・ﾀﾞ類	12	ND ～ 0.080	ND ～ 0.22	ND ～ 0.49
	エビ類	3	ND	ND	0.046 ～ 0.070
平成 24 年度	魚類	77	ND ～ 0.17	ND ～ 69	0.057 ～ 120
	ｲｶ・ﾀﾞ類	10	ND ～ 0.11	ND ～ 0.65	ND ～ 0.88
	エビ類	3	ND	ND	0.046 ～ 0.082
平成 23 年度	魚類	77	ND ～ 0.62	ND ～ 110	0.092 ～ 140
	ｲｶ・ﾀﾞ類	10	ND ～ 1.8	ND ～ 8.7	0.031 ～ 9.4
	エビ類	3	ND	ND ～ 0.10	0.079 ～ 0.13
平成 18～ 22 年度	魚類	375	ND	ND	0.034 ～ 0.24
	ｲｶ・ﾀﾞ類	60	ND	ND	ND ～ 0.045
	エビ類	15	ND	ND	0.031 ～ 0.071

ND は検出下限値以下を示す。

表 4 青森海域における海産生物試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（参考）

（単位：Bq/kg-生鮮物）

年度	試料名	試料数	^{110m}Ag	^{134}Cs	^{137}Cs
平成 27 年度	魚類	5	ND	ND～0.035	0.12～0.20
	ｲｶ・ﾀﾞ類	1	ND	ND	0.042
平成 26 年度	魚類	5	ND	ND ～ 0.28	0.13～ 0.87
	ｲｶ・ﾀﾞ類	1	ND	ND	ND
平成 25 年度	魚類	5	ND	ND ～ 0.15	0.12 ～ 0.40
	ｲｶ・ﾀﾞ類	1	ND	ND	0.065
平成 24 年度	魚類	5	ND	0.059 ～ 0.81	0.21 ～ 1.3
	ｲｶ・ﾀﾞ類	1	ND	ND	ND
平成 23 年度	魚類	5	ND	0.098 ～ 10	0.20 ～ 11
	ｲｶ・ﾀﾞ類	1	0.075	0.080	0.086
平成 18～ 22 年度	魚類	25	ND	ND	0.076 ～ 0.21
	ｲｶ・ﾀﾞ類	5	ND	ND	ND ～ 0.039

ND は検出下限値以下を示す。

表 5 核燃海域における海産生物試料に含まれる放射性核種の濃度範囲

(単位 : Bq/kg-生鮮物)

年度	試料名	試料数	⁹⁰ Sr	^{110m} Ag	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu
平成 27 年度	魚類	24	ND	ND	ND ~ 0.059	0.035 ~ 0.32	ND
	ｲﾝﾁ類	6	ND	ND	ND	ND ~ 0.049	ND
平成 26 年度	魚類	24	ND ~ 0.0067	ND	ND ~ 0.56	0.056 ~ 1.7	ND
	ｲﾝﾁ類	6	ND	ND	ND	ND ~ 0.096	ND ~ 0.00048
平成 25 年度	魚類	24	ND	ND	ND ~ 1.9	0.052 ~ 4.1	ND
	ｲﾝﾁ類	6	ND	ND	ND ~ 0.029	ND ~ 0.075	ND ~ 0.00037
平成 24 年度	魚類	24	ND ~ 0.0062	ND	ND ~ 5.2	0.089 ~ 7.6	ND ~ 0.00094
	ｲﾝﾁ類	6	ND	ND	ND ~ 0.053	ND ~ 0.092	ND ~ 0.00033
平成 23 年度	魚類	24	ND ~ 0.0098	ND ~ 0.23	0.069 ~ 10	0.12 ~ 11	ND ~ 0.00053
	ｲﾝﾁ類	6	ND	0.080 ~ 0.44	0.042 ~ 0.24	0.064 ~ 0.32	ND ~ 0.00058
平成 18 ~ 22 年度	魚類	110	ND ~ 0.010	ND	ND	ND ~ 0.18	ND ~ 0.0010
	ｲﾝﾁ類	30	ND	ND	ND	ND ~ 0.041	ND ~ 0.00051

ND は検出下限値以下を示す。

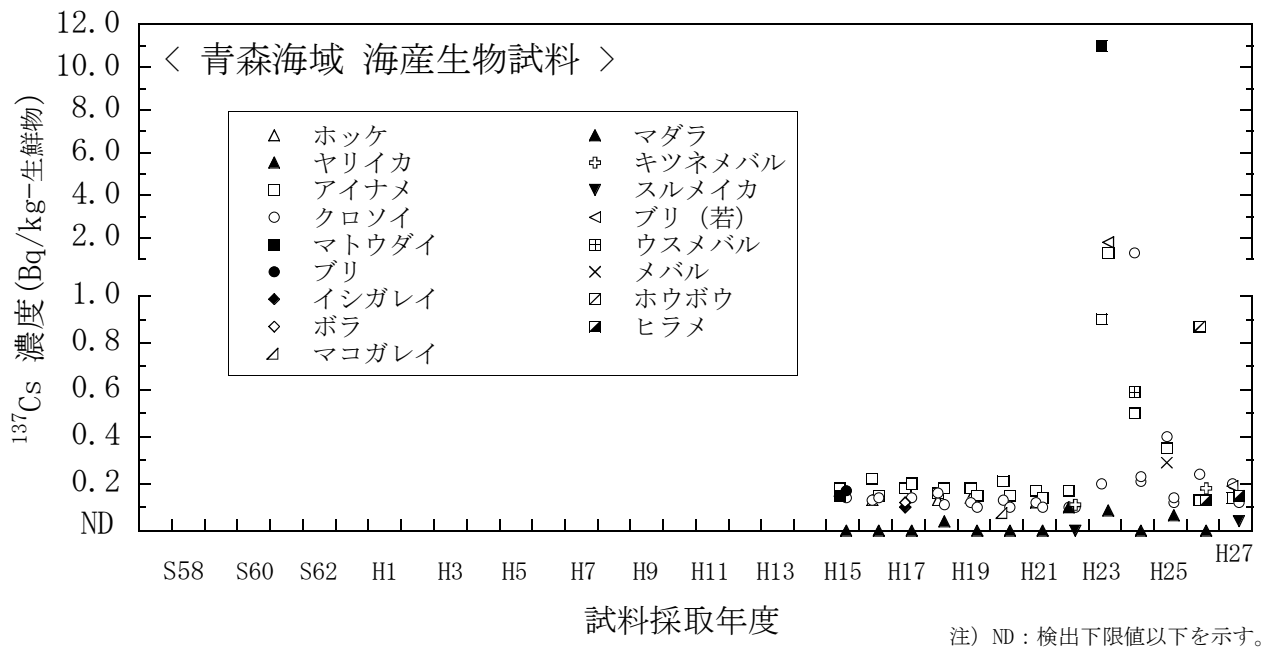


図 3 海産生物試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (青森海域)

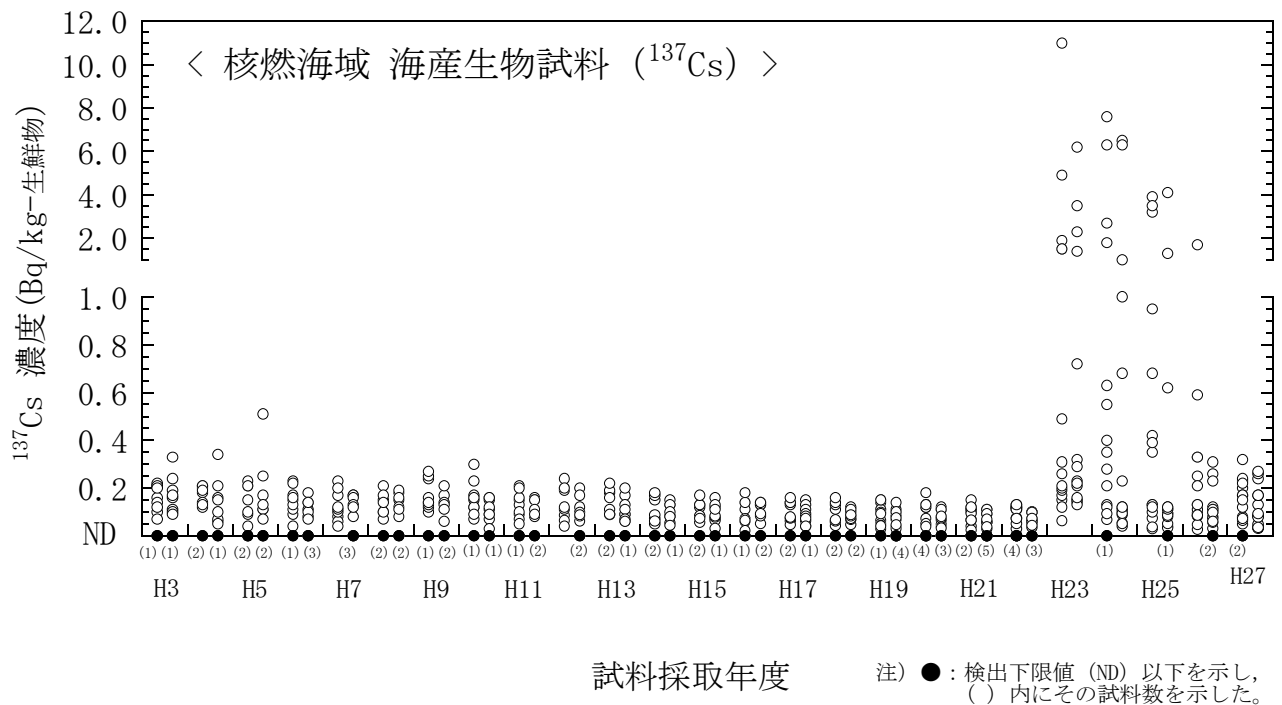


図 4 海産生物試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (核燃海域)

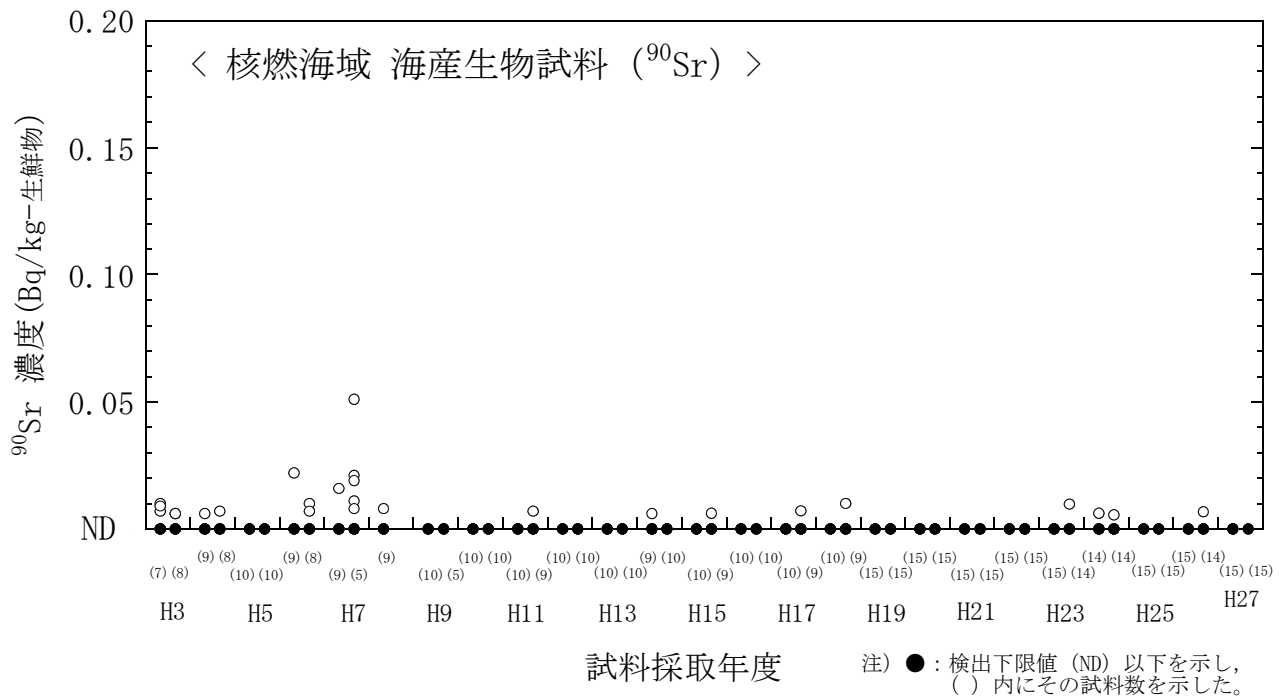


図 5 海産生物試料の ^{90}Sr 濃度経年変化 (核燃海域)

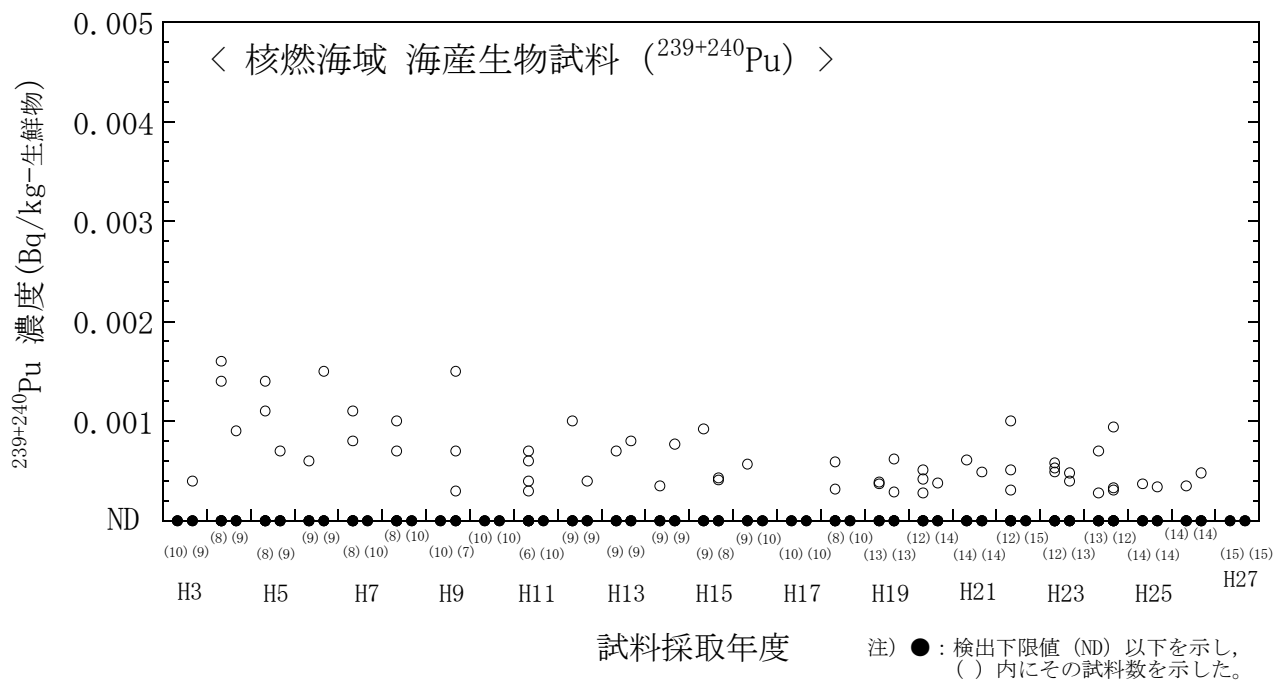


図 6 海産生物試料の $^{239+240}\text{Pu}$ 濃度経年変化 (核燃海域)

Ⅲ-2 海底土試料の分析結果

表 6 発電所海域における海底土試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（全国）

（単位：Bq/kg-乾燥土）

年度	試料数	^{134}Cs	^{137}Cs
平成 27 年度	60	ND ~ 71	ND ~ 320
平成 26 年度	60	ND ~ 120	ND ~ 310
平成 25 年度	60	ND ~ 45	ND ~ 94
平成 24 年度	60	ND ~ 180	ND ~ 280
平成 23 年度	60	ND ~ 200	ND ~ 220
平成 18~22 年度	300	ND	ND ~ 7.7

ND は検出下限値以下を示す。

表 7 青森海域における海底土試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（参考）

（単位：Bq/kg-乾燥土）

年度	試料数	^{134}Cs	^{137}Cs
平成 27 年度	4	ND	ND ~ 4.4
平成 26 年度	4	ND	0.71 ~ 4.4
平成 25 年度	4	ND	0.61 ~ 4.1
平成 24 年度	4	ND	0.94 ~ 5.3
平成 23 年度	4	ND	ND ~ 4.0
平成 18~22 年度	20	ND	ND ~ 4.3

ND は検出下限値以下を示す。

表 8 核燃海域における海底土試料に含まれる放射性核種の濃度範囲

（単位：Bq/kg-乾燥土）

年度	試料数	^{90}Sr	^{134}Cs	^{137}Cs	$^{239+240}\text{Pu}$
平成 27 年度	22	ND ~ 0.50	ND	ND ~ 5.3	0.37 ~ 4.9
平成 26 年度	22	ND ~ 0.54	ND	ND ~ 6.1	0.39 ~ 5.0
平成 25 年度	22	ND ~ 0.43	ND	ND ~ 6.1	0.42 ~ 5.3
平成 24 年度	22	ND ~ 0.40	ND	ND ~ 6.2	0.38 ~ 4.8
平成 23 年度	22	ND ~ 0.51	ND	ND ~ 4.6	0.37 ~ 4.1
平成 18~22 年度	104	ND ~ 0.78	ND	ND ~ 5.2	0.39 ~ 5.1

ND は検出下限値以下を示す。

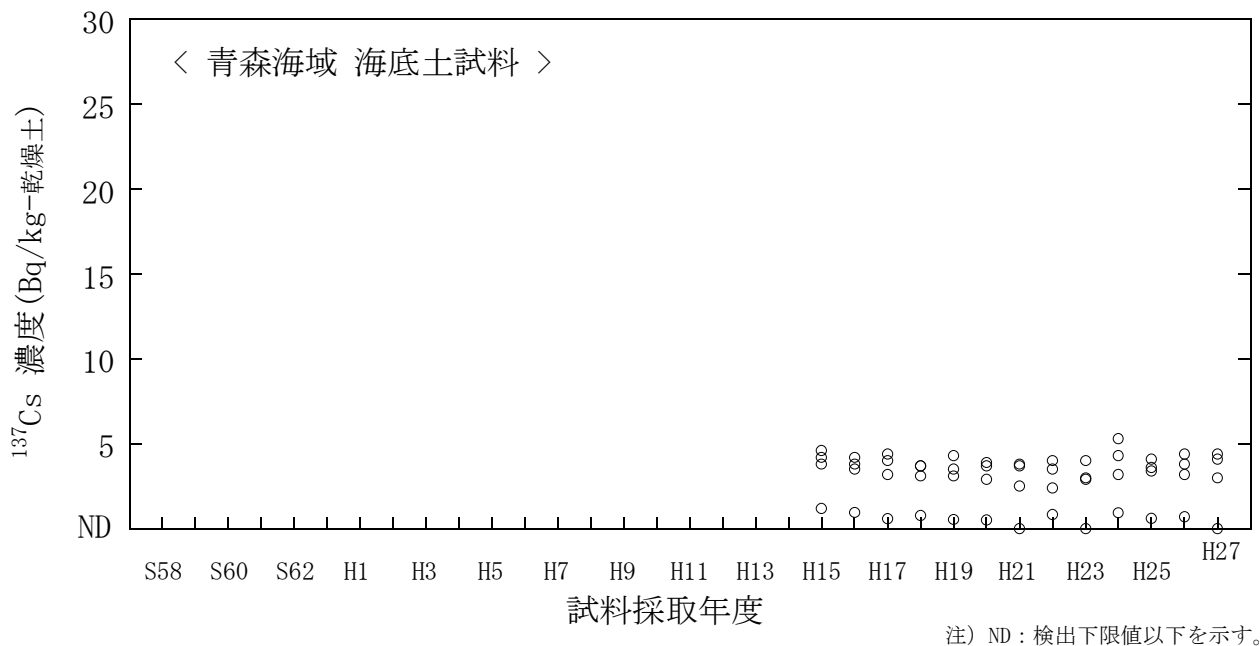


図 7 海底土試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (青森海域)

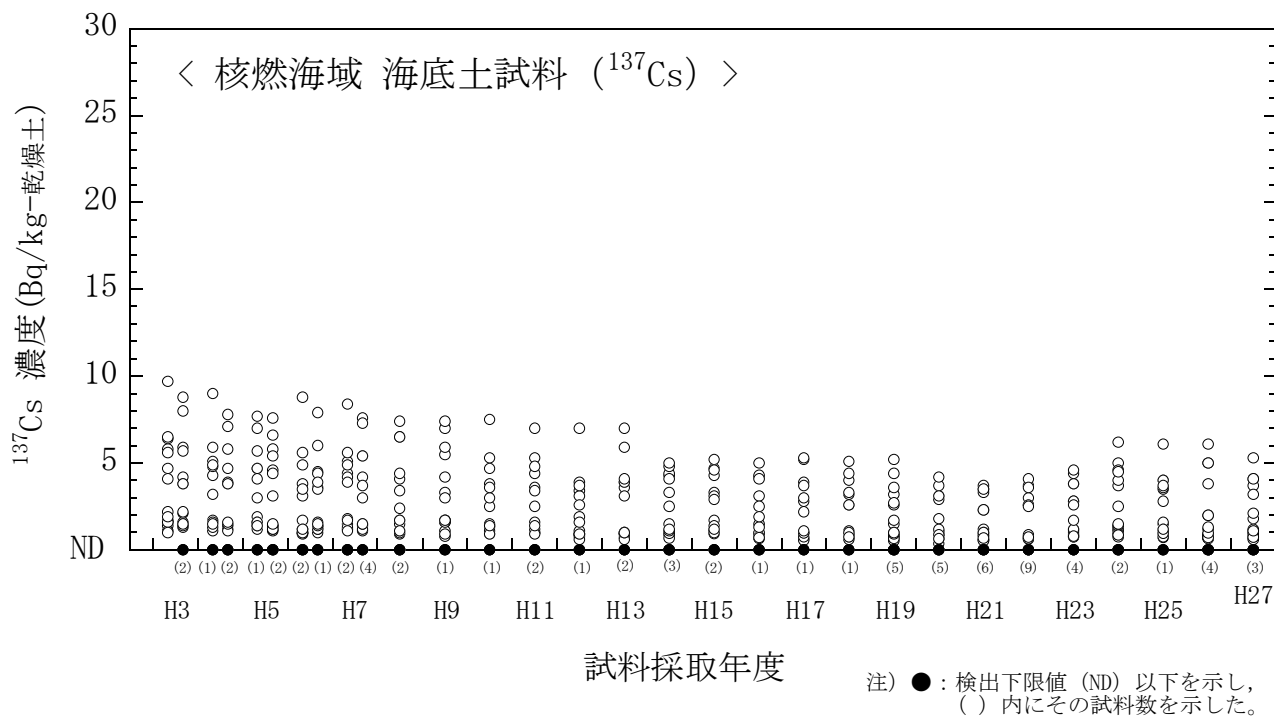


図 8 海底土試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (核燃海域)

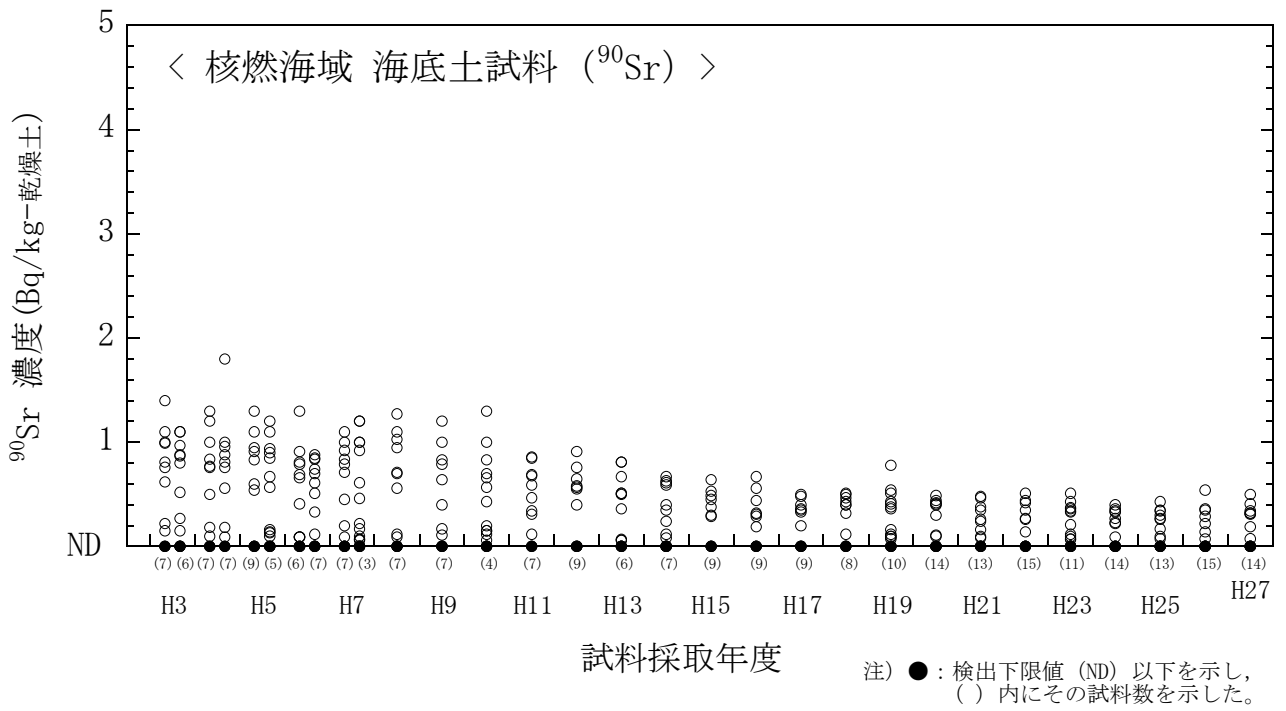


図 9 海底土試料の ^{90}Sr 濃度経年変化 (核燃海域)

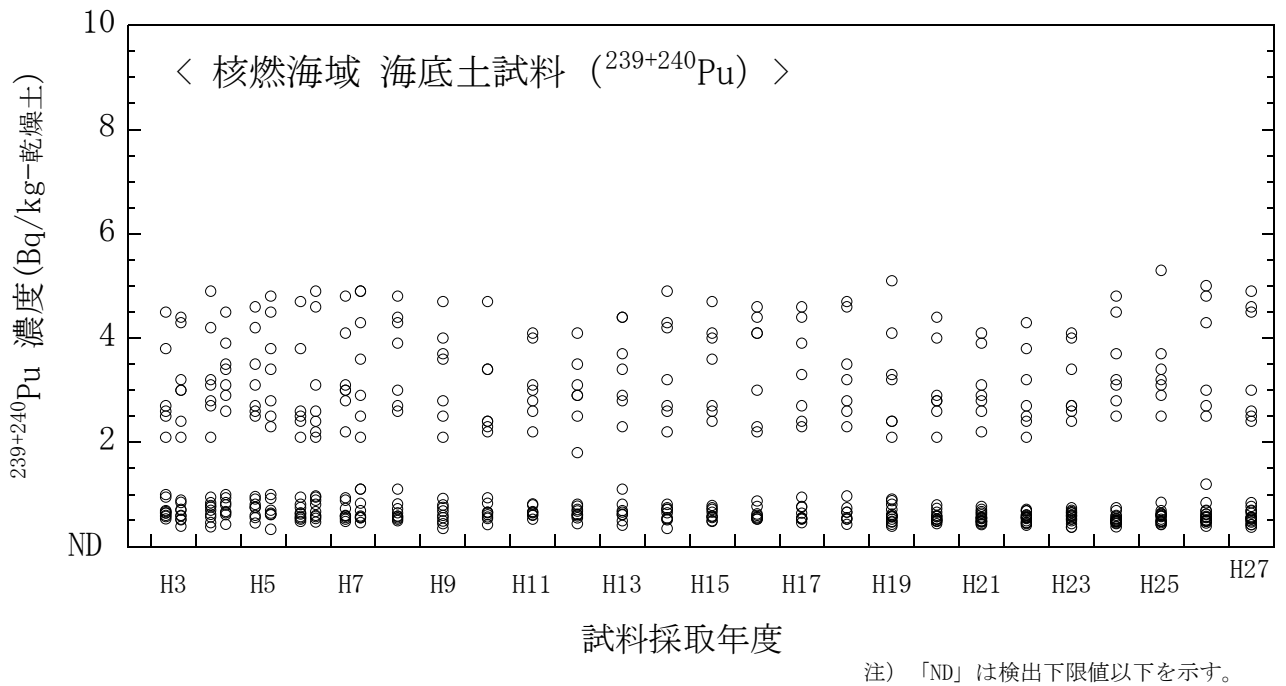


図 10 海底土試料の $^{239+240}\text{Pu}$ 濃度経年変化 (核燃海域)

Ⅲ-3 海水試料の分析結果

表 9 発電所海域における海水試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（全国）

（単位：mBq/L）

年度	試料名	試料数	⁹⁰ Sr	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs
平成 27 年度	表層水	60	0.67～1.2	ND～0.77	1.7～4.0
	下層水	60	0.30～1.1	ND	0.52～3.9
平成 26 年度	表層水	60	0.70～1.3	ND～1.6	1.3～5.3
	下層水	60	0.29～1.2	ND～2.2	0.77～6.5
平成 25 年度	表層水	60	0.77～5.8	ND～9.6	1.2～17
	下層水	60	0.30～1.3	ND～1.5	0.7～3.9
平成 24 年度	表層水	60	0.63～13	ND～29	1.0～41
	下層水	60	0.36～9.2	ND～14	0.61～21
平成 23 年度	表層水	60 (15)	0.84～24	ND～520	1.4～1400 [※]
	下層水	60	0.24～3.6	—	0.47～360 [※]
平成 18～ 22 年度	表層水	300 (75)	0.85～1.8	ND	1.1～2.4
	下層水	300	0.33～2.0	—	0.49～2.3

（ ）内は、¹³⁴Cs の試料数を示す。—は調査対象外を示す。NDは検出下限値以下を示す。

※：平成 23 年度の表層水 45 試料及び下層水 60 試料については、ベータ線計測のため、¹³⁴Cs の影響を含んでいる可能性がある。発電所海域の海水試料については、従来、各海域に設けた 4 つの測点のうち測点 1 の表層についてのみ、¹³⁴Cs と ¹³⁷Cs を区別できるガンマ線計測によって分析し、測点 1 の下層、測点 2～4 の表層及び下層の試料については、事実上、これまで試料中に ¹³⁴Cs が含まれていなかったことから、検出下限値のより小さいベータ線計測によって分析されてきた。ベータ線計測では ¹³⁴Cs と ¹³⁷Cs を区別できないことから、同様の方法で実施された平成 23 年度の測点 1 の表層以外の分析結果は、事故由来の ¹³⁴Cs と ¹³⁷Cs を合わせた放射性セシウム値になっている。そのため、表にはそれらの和「¹³⁴Cs+¹³⁷Cs」として示している（但し、平成 23 年度のベータ線計測においては、¹³⁷Cs 測定のための計数効率を使用しているため、¹³⁴Cs の値がやや低めにでており、厳密な意味での ¹³⁴Cs と ¹³⁷Cs の合計値ではない）。なお、平成 24 年度からは、すべての測点の表層及び下層においてガンマ線計測によって分析している。

表 10 青森海域における海水試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（参考）

（単位：mBq/L）

年度	試料名	試料数	⁹⁰ Sr	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs
平成 27 年度	表層水	4	0.79～1.2	ND	1.8～2.1
	下層水	4	0.30～0.48	ND	0.52～0.87
平成 26 年度	表層水	4	0.74～1.0	ND	1.4～1.6
	下層水	4	0.37～0.55	ND	0.77～1.2
平成 25 年度	表層水	4	0.77～0.89	ND	1.2～1.9
	下層水	4	0.30～0.50	ND	0.7～1.2
平成 24 年度	表層水	4	0.85～1.1	ND	1.3～1.9
	下層水	4	0.36～0.51	ND	0.61～1.1
平成 23 年度	表層水	3 (1)	1.0～1.3	1.5	2.6～4.7
	下層水	4	0.24～0.54	—	0.47～1.1
平成 18～ 22 年度	表層水	20	0.93～1.7	ND	1.4～2.0
	下層水	20	0.33～1.1	—	0.49～1.6

（ ）内は、¹³⁴Cs の試料数を示す。—は調査対象外を示す。NDは検出下限値以下を示す。

表 11 核燃海域における海水試料に含まれる放射性核種の濃度範囲

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

年度	試料名	試料数	^3H	^{90}Sr	^{134}Cs	^{137}Cs	$^{239+240}\text{Pu}$
平成 27 年度	表層水	44	ND ~ 0.17	0.62 ~ 1.2	ND	1.0 ~ 2.7	ND ~ 0.0052
	下層水	44	ND ~ 0.12	ND ~ 1.1	ND	ND ~ 2.4	ND ~ 0.024
平成 26 年度	表層水	44	ND ~ 0.18	0.57 ~ 1.1	ND	0.82 ~ 2.4	0.0011 ~ 0.0054
	下層水	44	ND ~ 0.15	ND ~ 1.2	ND	ND ~ 2.3	0.0014 ~ 0.023
平成 25 年度	表層水	44	ND ~ 0.16	ND ~ 1.1	ND	0.97 ~ 2.4	ND ~ 0.0064
	下層水	44	ND ~ 0.16	ND ~ 1.3	ND	ND ~ 2.3	0.0023 ~ 0.027
平成 24 年度	表層水	44	ND ~ 0.15	0.68 ~ 1.2	ND ~ 4.3	ND ~ 6.5	ND ~ 0.0076
	下層水	44	ND ~ 0.16	ND ~ 1.3	ND ~ 6.1	ND ~ 11	ND ~ 0.022
平成 23 年度	表層水	44	ND ~ 0.15	0.78 ~ 1.3	ND ~ 360	2.3 ~ 370	ND ~ 0.0095
	下層水	44	ND ~ 0.15	ND ~ 1.3	ND ~ 5.4	ND ~ 7.8	0.0024 ~ 0.03
平成 18 ~ 22 年度	表層水	208	ND ~ 1.3	0.73 ~ 1.6	ND	0.81 ~ 2.4	ND ~ 0.013
	下層水	208	ND ~ 0.27	ND ~ 1.7	ND	ND ~ 2.1	ND ~ 0.029

【参考 アクティブ試験開始前の ^3H 濃度】

年度	試料名	試料数	^3H
平成 13 ~ 17 年度	表層水	160	ND ~ 0.24
	下層水	160	ND ~ 0.21

ND は検出下限値以下を示す。

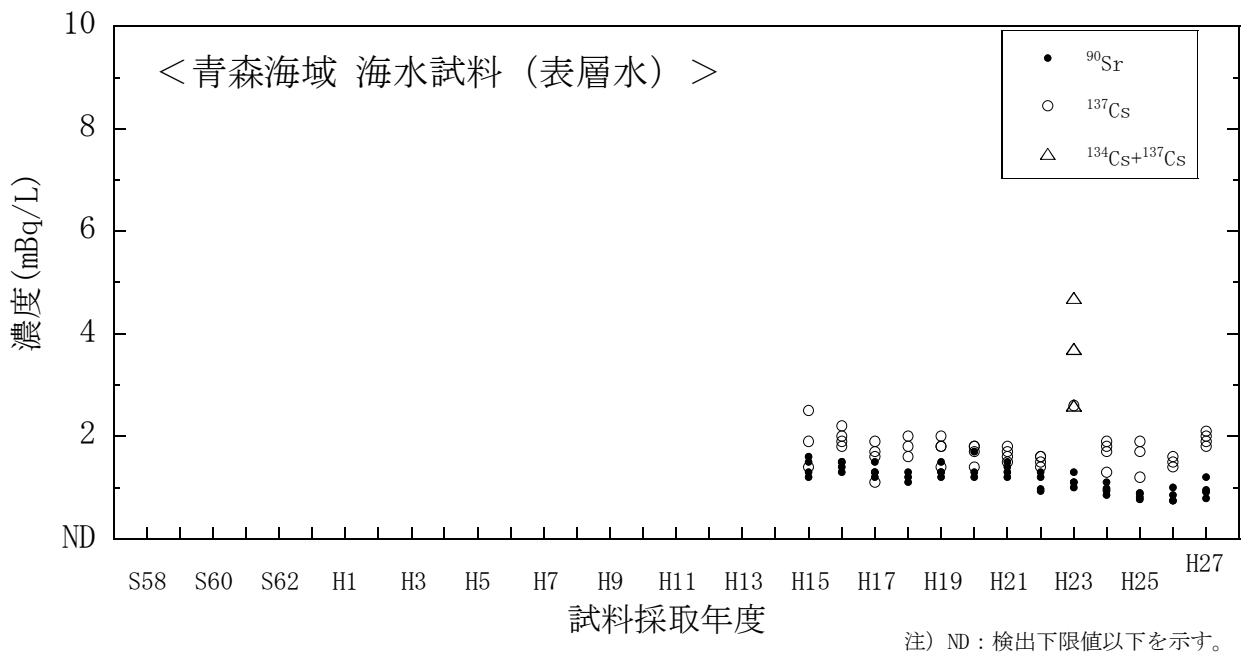


図 11 海水試料の ^{90}Sr 及び ^{137}Cs 濃度の経年変化（青森海域・表層水）

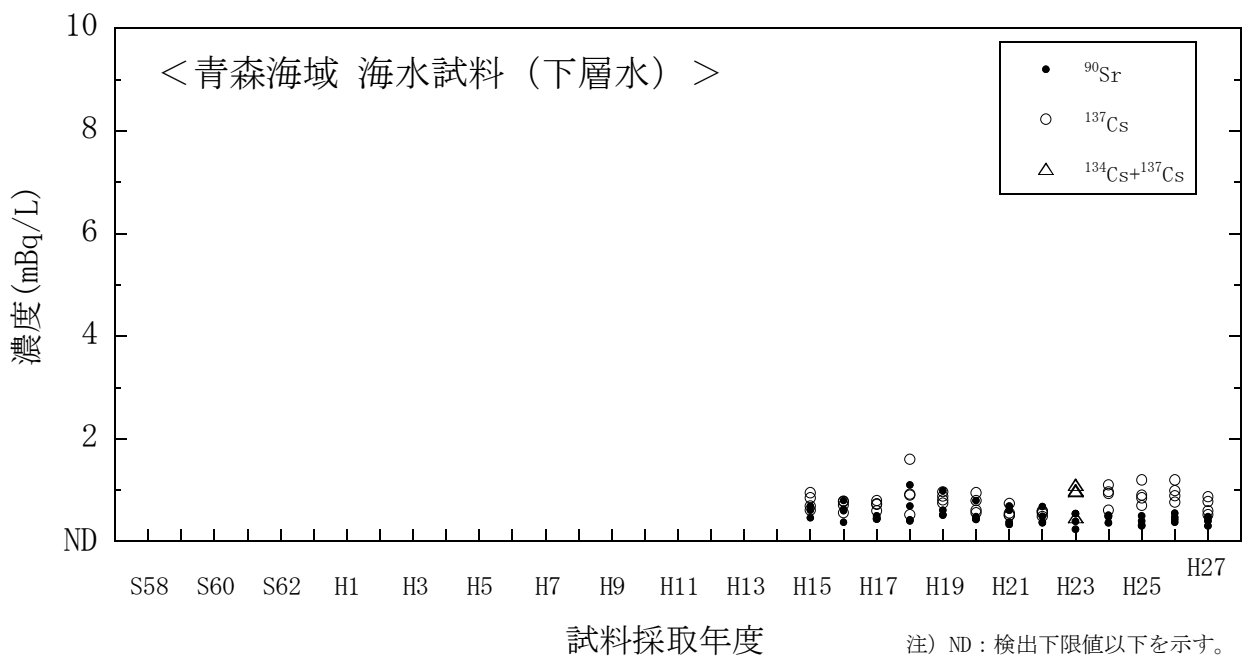


図 12 海水試料の ^{90}Sr 及び ^{137}Cs 濃度の経年変化（青森海域・下層水）

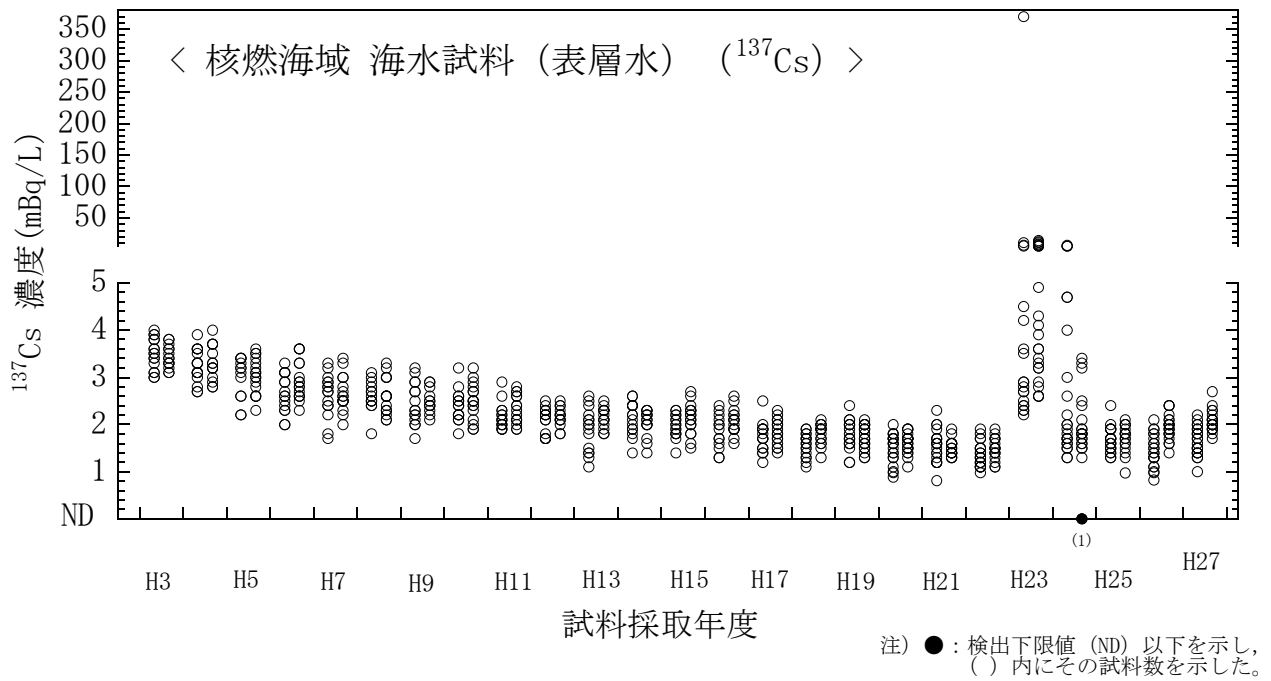


図 13 海水試料の ^{137}Cs 濃度経年変化（核燃海域・表層水）

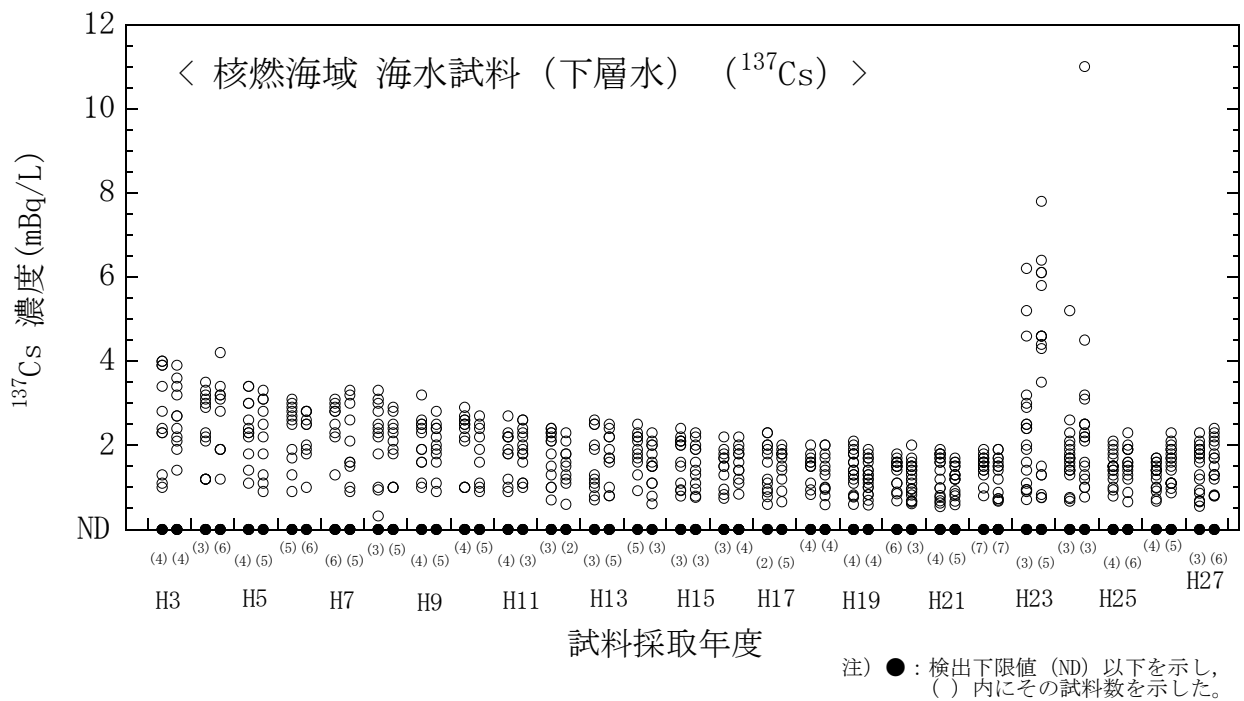


図 14 海水試料の ^{137}Cs 濃度経年変化（核燃海域・下層水）

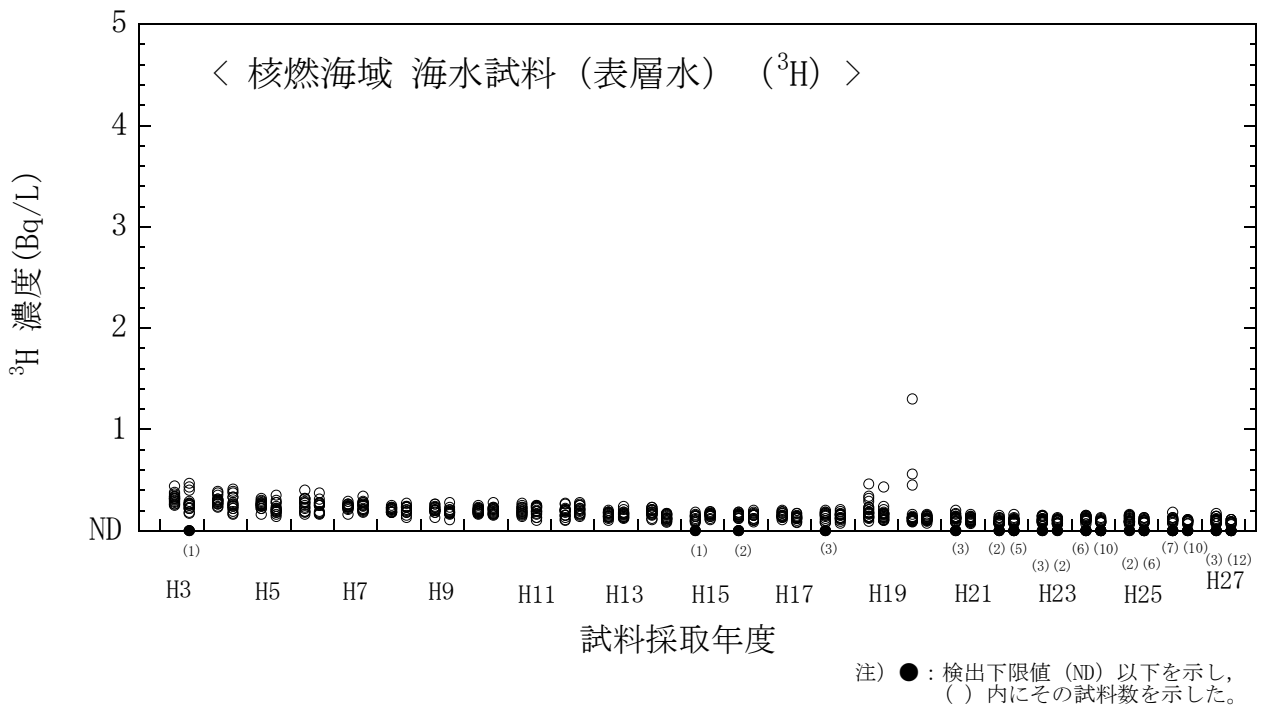


図 15 海水試料の ³H 濃度経年変化（核燃海域・表層水）

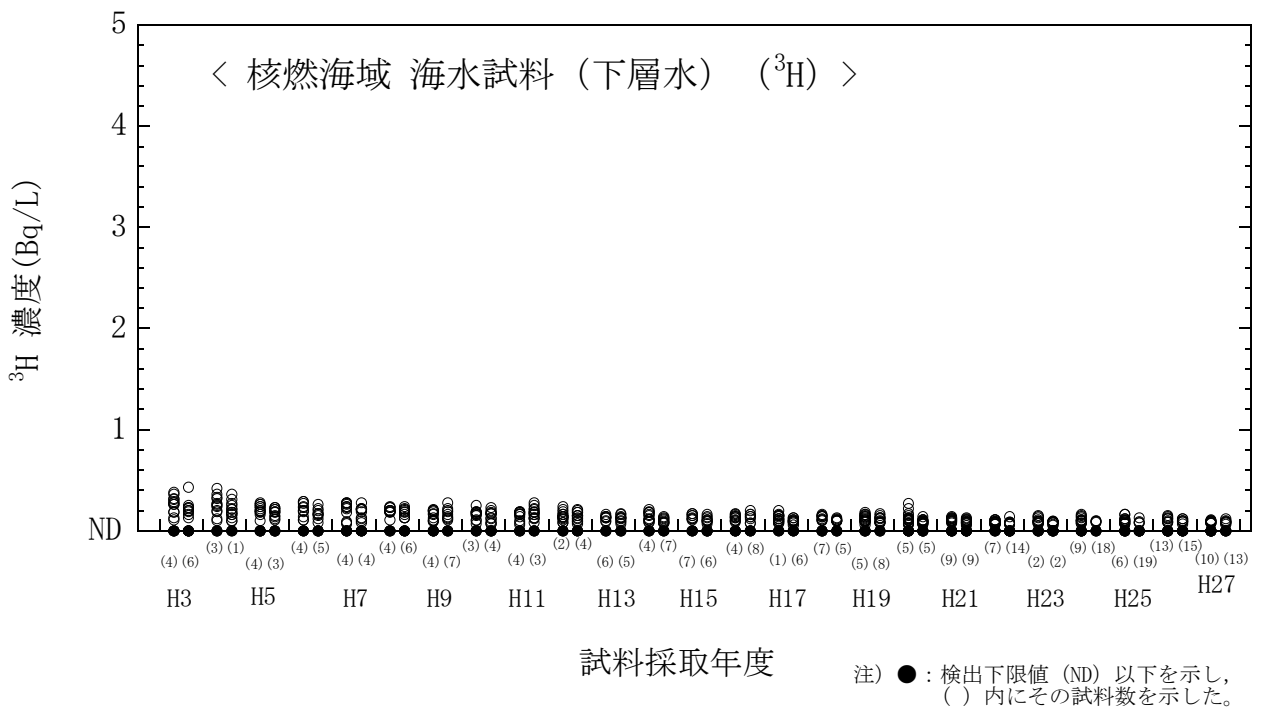


図 16 海水試料の ³H 濃度経年変化（核燃海域・下層水）

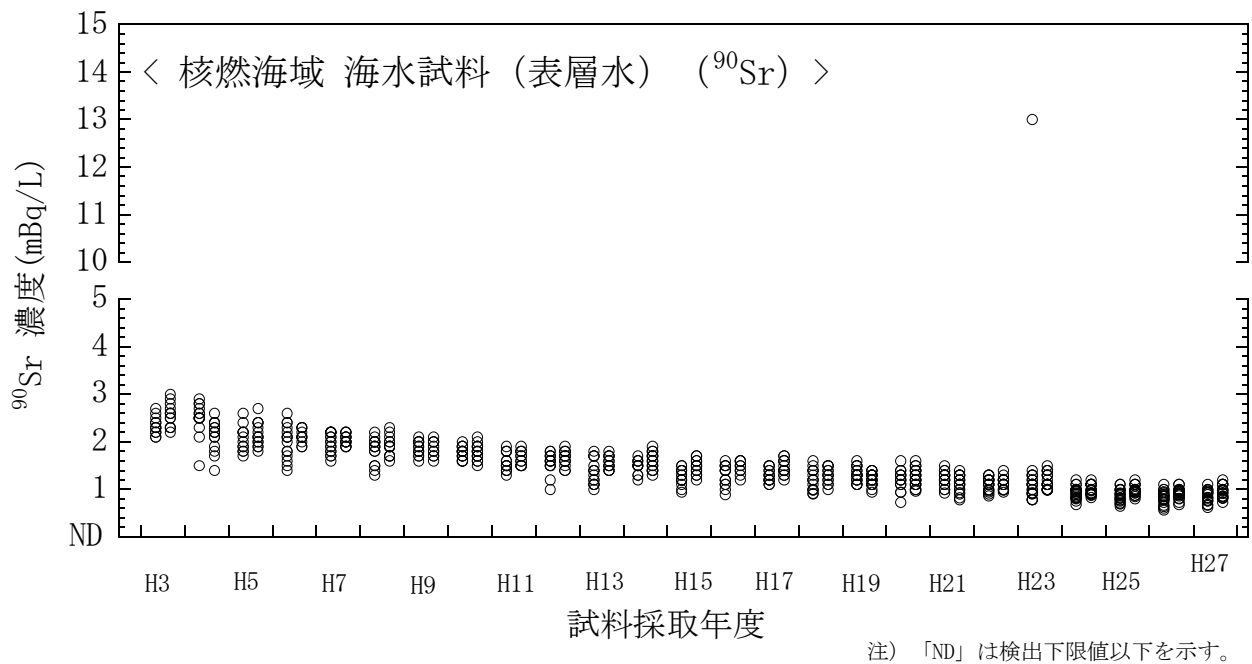


図 17 海水試料の ^{90}Sr 濃度経年変化（核燃海域・表層水）

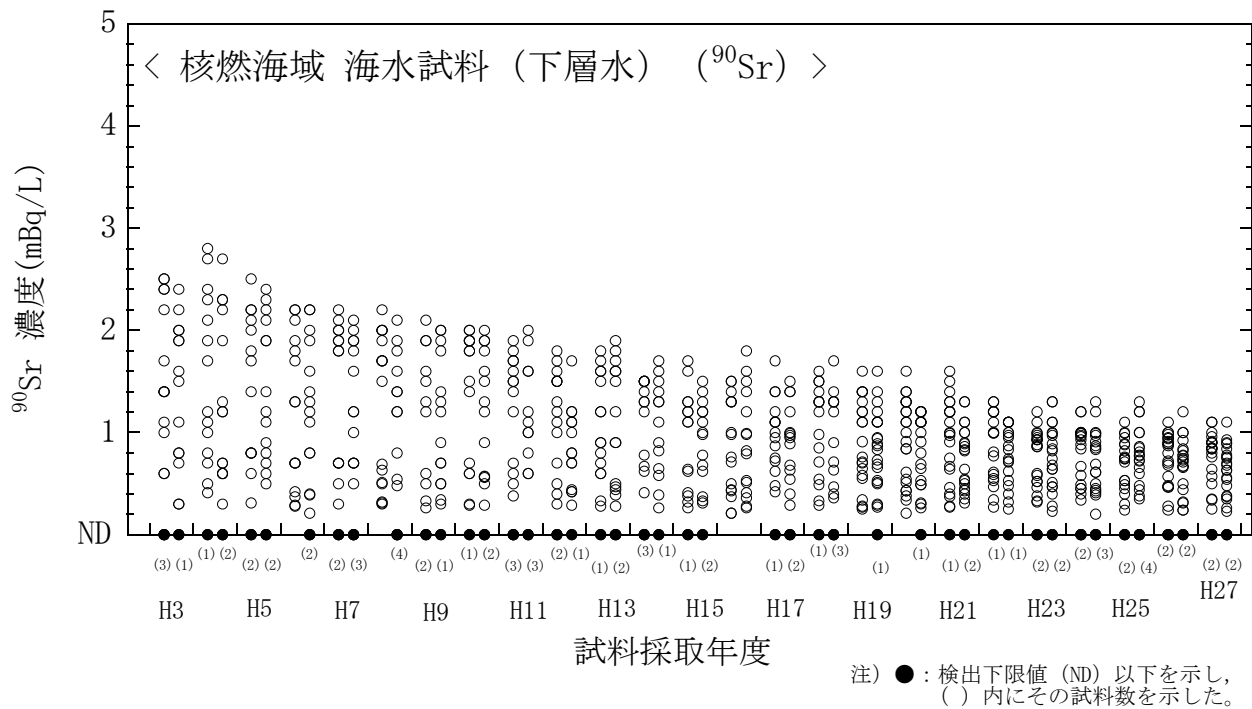


図 18 海水試料の ^{90}Sr 濃度経年変化（核燃海域・下層水）

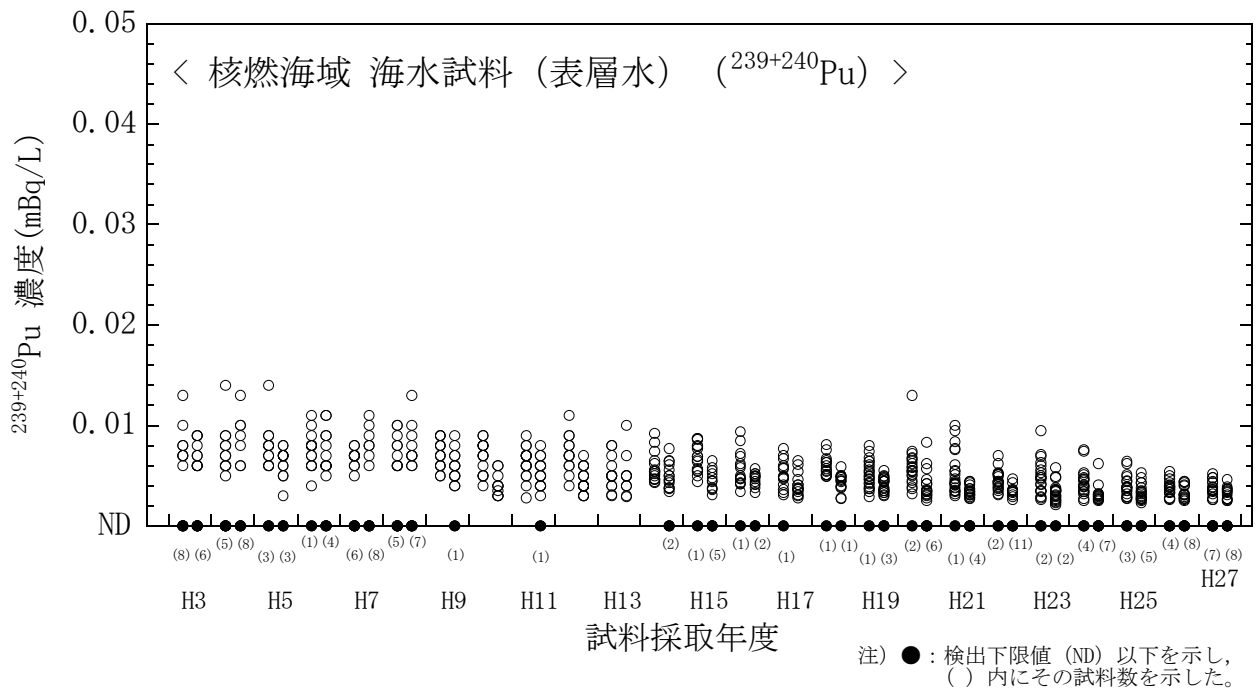


図 19 海水試料の $^{239+240}\text{Pu}$ 濃度経年変化 (核燃海域・表層水)

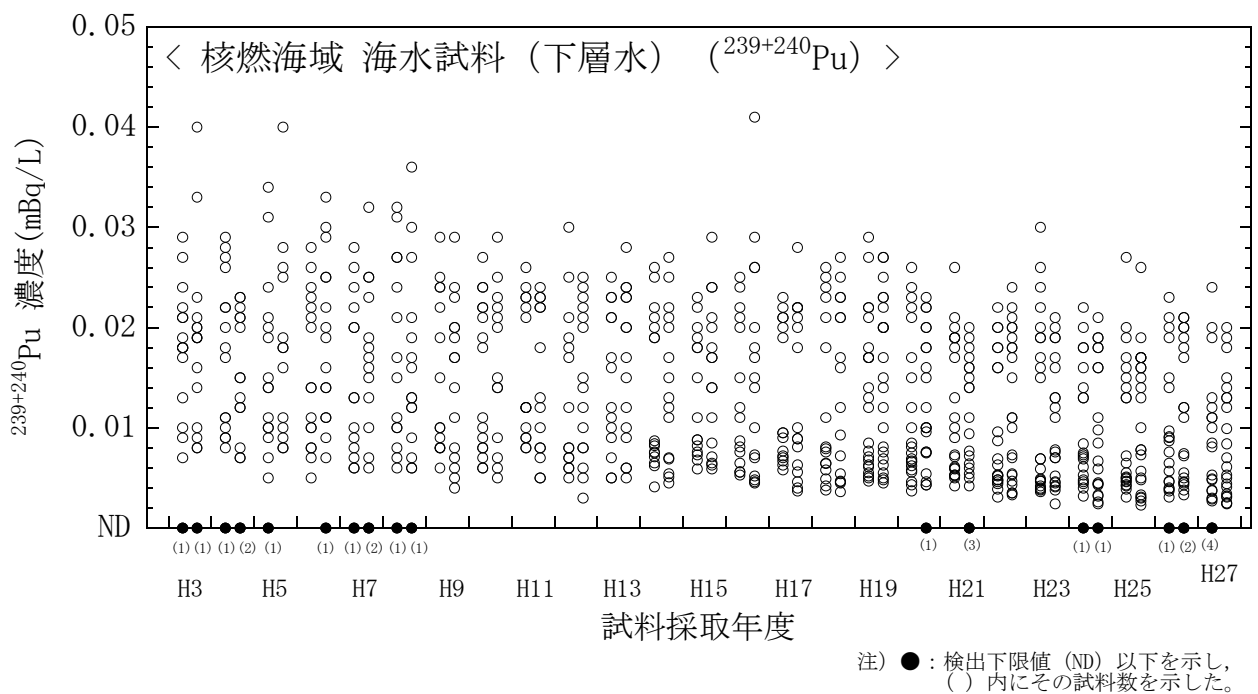


図 20 海水試料の $^{239+240}\text{Pu}$ 濃度経年変化 (核燃海域・下層水)

資料

I 海洋放射能調査

平成27年度放射性核種分析の結果（海産生物試料）

資料1-1 平成27年度 青森海域 海産生物試料の放射性核種濃度

資料1-2 平成27年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

平成27年度放射性核種分析の結果（海底土試料）

資料2-1 平成27年度 青森海域 海底土試料の放射性核種濃度

資料2-2 平成27年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

平成27年度放射性核種分析の結果（海水試料）

資料3-1 平成27年度 青森海域 海水試料の放射性核種濃度

資料3-2 平成27年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

資料 1-1 平成 27 年度 青森海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		青森海域						
試料	クロソイ	アイナメ	ブリ(若魚)*2	クロソイ	ヒラメ*3	スルメイカ*4		
漁獲年月日	平成 27 年 5 月 14 日	平成 27 年 7 月 4 日	平成 27 年 9 月 23 日	平成 27 年 11 月 5 日	平成 27 年 11 月 11 日	平成 27 年 11 月 13 日		
漁獲場所	小田野沢沖	小田野沢沖 ～六ヶ所沖	小田野沢沖	小田野沢沖	小田野沢沖	白糠沖		
漁法	底建網	釣り	定置網	定置網	定置網	釣り		
試料の個体数	16	27	15	31	15	40		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	40.6±2.7 35.6/44.8	35.9±4.3 26.8/48.7	49.7±2.3 43.1/53.3	31.2±4.0 23.7/36.6	49.2±3.2 44.3/55.1	26.7±1.0*5 24.7/28.8*5		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	1228±219 861/1745	704±288 259/1593	1280±157 859/1521	598±184 284/955	1264±268 877/1836	380±46 296/481		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.15	1.27	1.40	1.18	1.45	2.04		
分析供試量 (g)	63.53	61.52	67.84	60.67	64.28	58.91		
測定年月日	平成 27 年 6 月 24 日	平成 27 年 7 月 30 日	平成 27 年 10 月 14 日	平成 28 年 1 月 7 日	平成 28 年 1 月 7 日	平成 28 年 1 月 7 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	^{110m} Ag	ND	ND	ND	ND	ND	
		¹³⁴ Cs	0.035± 0.0072	ND	ND	ND	ND	
		¹³⁷ Cs	0.20± 0.0068	0.14± 0.0094	0.19±0.010	0.12± 0.0067	0.15± 0.0086	0.042± 0.011
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	100±0.41	110±0.60	130±0.64	100±0.42	130±0.59	110±0.78
		²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 漁獲高の減少によりホッケをブリ(若魚)に変更した。

*3 漁獲高の減少によりアイナメをヒラメに変更した。

*4 漁獲高の減少によりヤリイカをスルメイカに変更した。

*5 外套長の値である。

資料 1-2-1 平成 27 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		ミズダコ	ミズダコ	ヒラメ	ヒラメ		
漁獲年月日		平成 27 年 4 月 23 日	平成 27 年 11 月 17 日	平成 27 年 5 月 27 日	平成 27 年 10 月 12 日		
漁獲場所		尻屋沖	尻屋沖	尻労沖	尻労沖		
漁法		タル流し	籠	底建網	底建網		
試料の個体数		3	3	28	55		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		151.0±4.0 148.0/155.5	154.0±14.4 138.0/166.0	46.3±3.6 37.2/52.6	37.3±4.1 31.1/50.7		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		11651±1494 9926/12516	10562±1202 9304/11698	1113±318 473/1761	550±215 334/1513		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		2.36	2.47	1.52	1.46		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	47.24	49.55	30.47	29.43		
	γ 核種	79.44	71.53	63.10	62.39		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	20.02	20.09	15.29	14.62		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 8 月 20 日	平成 28 年 1 月 16 日	平成 27 年 9 月 3 日	平成 27 年 11 月 28 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 12 月 25 日	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 11 月 9 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 12 月 18 日	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 11 月 16 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	ND	0.032±0.0081	0.20±0.012	0.13±0.011
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	67±0.60	66±0.52	130±0.74	130±0.69
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
			²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-2-2 平成 27 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		スルメイカ	スルメイカ	ヒラメ*3	キアンコウ		
漁獲年月日		平成 27 年 8 月 2 日	平成 27 年 11 月 18 日	平成 27 年 6 月 18 日	平成 27 年 5 月 14 日		
漁獲場所		泊前沖	泊前沖	六ヶ所村沖	六ヶ所村沖		
漁法		釣り	釣り	定置網	定置網		
試料の個体数		120	102	36	9		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		23.6±0.8*2 22.0/26.3*2	24.7±0.8*2 22.5/26.6*2	42.6±3.4 37.0/51.5	60.5±9.3 43.1/71.3		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		265±28 210/351	297±33 222/368	847±231 484/1525	3877±1627 1408/5751		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分(%)		1.82	2.01	1.39	1.11		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	36.53	40.33	27.87	22.24		
	γ核種	67.53	62.39	69.80	62.85		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	18.23	20.28	14.08	7.80		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 11 月 12 日	平成 28 年 1 月 16 日	平成 27 年 9 月 8 日	平成 27 年 8 月 20 日		
	γ核種	平成 27 年 9 月 2 日	平成 27 年 12 月 21 日	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 7 月 22 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 10 月 19 日	平成 27 年 12 月 27 日	平成 27 年 10 月 19 日	平成 27 年 7 月 8 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	0.059±0.013	ND
			¹³⁷ Cs	0.049±0.0081	0.035 ± 0.010	0.32±0.012	0.079±0.0077
			その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	110±0.58	110±0.74	130±0.66	79±0.49
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
			²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 外套長の値である。

*3 漁獲高の減少によりサクラマスをヒラメに変更した。

資料 1-2-3 平成 27 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		シロザケ (雌)	シロザケ (雄)	ヒラメ*2	ヒラメ*2		
漁獲年月日		平成 27 年 9 月 30 日	平成 27 年 9 月 30 日	平成 27 年 10 月 7 日	平成 27 年 12 月 7 日		
漁獲場所		六ヶ所村沖	六ヶ所村沖	三沢沖	おいらせ町沖		
漁法		定置網	定置網	定置網	定置網		
試料の個体数		9	9	57	24		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		70.0±3.0 64.0/73.1	71.0±3.7 65.1/76.7	37.3±2.0 34.6/44.1	48.8±3.5 41.7/55.4		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		3383±439 2865/4266	3458±499 2725/4350	536±86 391/857	1269±273 827/1991		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.21	1.21	1.35	1.34		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	24.36	24.35	27.02	26.93		
	γ 核種	68.92	65.34	65.48	65.42		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.30	12.19	13.61	13.40		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 11 月 27 日	平成 27 年 11 月 20 日	平成 27 年 11 月 27 日	平成 28 年 1 月 15 日		
	γ 核種	平成 27 年 11 月 9 日	平成 27 年 10 月 26 日	平成 27 年 11 月 9 日	平成 27 年 12 月 26 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 11 月 16 日	平成 27 年 11 月 16 日	平成 27 年 11 月 16 日	平成 27 年 12 月 27 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	0.033±0.0099
			¹³⁷ Cs	0.084±0.0080	0.083±0.0065	0.12±0.010	0.24±0.0095
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	110±0.58	110±0.48	130±0.67	130±0.59
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
			²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 漁獲高の減少によりマコガレイをヒラメに変更した。

資料 1-2-4 平成 27 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		マダラ	マダラ	スケトウダラ	スケトウダラ		
漁獲年月日		平成 27 年 4 月 27 日	平成 27 年 10 月 17 日	平成 27 年 4 月 27 日	平成 27 年 10 月 17 日		
漁獲場所		八戸沖	八戸沖	八戸沖	八戸沖		
漁法		底曳網	延縄	底曳網	延縄		
試料の個体数		39	30	41	24		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		42.9±2.0 40.1/47.6	46.9±2.0 43.3/50.9	52.8±2.7 48.9/60.3	55.1±2.6 50.2/59.7		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		808±114 650/1145	1039±111 842/1244	818±129 599/1116	1312±164 953/1542		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.23	1.22	1.22	1.16		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	24.66	24.51	24.47	23.31		
	γ 核種	67.02	56.39	64.00	58.03		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.38	12.23	12.45	11.60		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 9 月 3 日	平成 27 年 12 月 22 日	平成 27 年 8 月 20 日	平成 27 年 12 月 24 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 29 日	平成 27 年 11 月 26 日	平成 27 年 7 月 23 日	平成 27 年 12 月 1 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 12 月 2 日	平成 27 年 7 月 8 日	平成 27 年 12 月 8 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	0.042±0.012	ND	0.032±0.011
			¹³⁷ Cs	0.17±0.010	0.25±0.010	0.23±0.0096	0.26±0.010
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	110±0.59	110±0.58	100±0.55	110±0.55
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
			²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-2-5 平成 27 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		キアンコウ	キアンコウ	サバ属*2	カタクチイワシ		
漁獲年月日		平成 27 年 4 月 30 日	平成 27 年 10 月 17 日	平成 27 年 8 月 22 日	平成 27 年 10 月 1 日		
漁獲場所		八戸沖	八戸沖	八戸沖	八戸沖		
漁法		底曳網	底曳網	巻網	巻網		
試料の個体数		14	83	89	3159*3		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		58.5±5.6 52.8/68.2	35.7±2.6 29.9/41.0	32.1±3.5 26.8/39.4	10.1±1.2*4 6.7/12.7*4		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		3235±1136 1679/5070	635±150 375/1033	341±130 174/618	5±2*4 1/10*4		
供試部位		肉部	肉部	肉部	全体		
灰分 (%)		1.08	1.23	1.28	4.28		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	21.67	24.73	25.78	85.80		
	γ 核種	61.90	59.60	74.23	78.05		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	10.93	12.42	13.00	20.08		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 9 月 3 日	平成 28 年 1 月 13 日	平成 27 年 10 月 27 日	平成 28 年 1 月 29 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 12 月 1 日	平成 27 年 9 月 10 日	平成 27 年 12 月 25 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 12 月 8 日	平成 27 年 10 月 21 日	平成 28 年 1 月 7 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.065±0.0078	0.035±0.0062	0.17±0.0095	0.049±0.015
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	1.5±0.44
			⁴⁰ K	76±0.47	80±0.44	110±0.58	120±0.91
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	0.39±0.032
			²²⁸ Ac	ND	ND	ND	0.65±0.065

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 漁獲高の減少によりカタクチイワシをサバ属（ゴマサバとマサバの混合試料）に変更した。

*3 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた概数である。

*4 任意の 100 個体から得られた値である。

資料 1-2-6 平成 27 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		ウスメバル	シロザケ (雄)	マダラ	マダラ		
漁獲年月日		平成 27 年 5 月 30 日	平成 27 年 10 月 26 日	平成 27 年 5 月 17 日	平成 27 年 10 月 5 日		
漁獲場所		久慈沖	久慈沖	三陸北部沖	三陸北部沖		
漁法		釣り	定置網	延縄	延縄		
試料の個体数		51	7	37	34		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		33.3±1.5 28.5/36.8	72.8±2.3 70.2/76.7	43.2±2.1 39.4/47.3	44.2±2.4 39.2/50.7		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		571±62 406/727	3909±409 3358/4423	839±127 625/1109	902±149 657/1325		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.24	1.27	1.25	1.22		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	24.85	25.58	25.08	24.54		
	γ 核種	63.77	61.08	65.10	60.77		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.46	13.00	12.79	12.46		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 9 月 3 日	平成 28 年 1 月 16 日	平成 27 年 8 月 20 日	平成 28 年 1 月 13 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 28 日	平成 28 年 1 月 4 日	平成 27 年 7 月 23 日	平成 27 年 12 月 1 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 12 月 18 日	平成 27 年 7 月 8 日	平成 27 年 12 月 8 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	0.036±0.012
			¹³⁷ Cs	0.24±0.010	0.078±0.0096	0.15±0.0094	0.27±0.011
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	99±0.58	110±0.63	110±0.59	110±0.62
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
			²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-2-7 平成 27 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		スルメイカ	ヤリイカ*3	コウナゴ	シロザケ(雌)		
漁獲年月日		平成 27 年 6 月 24 日	平成 27 年 11 月 5 日	平成 27 年 4 月 24 日 ～4 月 27 日	平成 27 年 10 月 12 日		
漁獲場所		山田湾沖	山田湾沖	山田湾	釜石市沖		
漁法		定置網	定置網	棒受網	定置網		
試料の個体数		471*4	188*4	134700*4	7		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		13.0±1.5*2,5 9.7/16.0*2,5	17.0±1.3*2,5 13.3/21.0*2,5	4.6±0.3*5 4.1/5.7*5	70.9±3.9 66.0/76.0		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		45±15*5 20/81*5	92±21*5 45/176*5	0.17*6	3553±561 2951/4391		
供試部位		肉部	肉部	全体	肉部		
灰分 (%)		2.19	2.39	1.99	1.23		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	43.85	47.90	39.86	24.73		
	γ 核種	68.52	65.21	69.58	63.60		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	20.02	20.08	19.96	12.33		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 9 月 8 日	平成 28 年 1 月 4 日	平成 27 年 9 月 8 日	平成 28 年 1 月 4 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 29 日	平成 27 年 12 月 1 日	平成 27 年 7 月 29 日	平成 27 年 12 月 1 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 12 月 8 日	平成 27 年 8 月 26 日	平成 27 年 12 月 8 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	ND	0.035±0.0089	0.072±0.012	0.093±0.0075
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	100±0.72	110±0.60	130±0.82	110±0.52
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
			²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 外套長の値である。

*3 漁獲高の減少によりスルメイカをヤリイカに変更した。

*4 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた概数である。

*5 任意の 100 個体から得られた値である。

*6 コウナゴは個体重量が極めて小さかったので平均重量だけを示した。

資料 1-2-8 平成 27 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度
(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域			
試料		アイナメ	ゴマサバ*2		
漁獲年月日		平成 27 年 5 月 13 日	平成 27 年 10 月 22 日		
漁獲場所		大船渡沖	大船渡沖		
漁法		延縄	定置網		
試料の個体数		31	87		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		40.3±2.6 37.0/47.0	32.9±0.9 30.7/35.2		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		865±163 659/1384	339±32 260/451		
供試部位		肉部	肉部		
灰分(%)		1.30	1.41		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	26.05	28.32		
	γ 核種	68.36	74.16		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	13.00	14.13		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 8 月 20 日	平成 28 年 1 月 4 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 28 日	平成 27 年 12 月 2 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 12 月 16 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.22±0.011	0.17±0.0084
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。	
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND
			⁴⁰ K	110±0.62	130±0.55
			²⁰⁸ Tl	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND
			²²⁸ Ac	ND	ND

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 漁獲高の減少によりサンマをゴマサバに変更した。

資料2-1 平成27年度 青森海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		青森海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成27年5月14日	平成27年5月13日	平成27年5月16日	平成27年5月13日	
採取位置	N	41° 13.1′	41° 13.0′	41° 08.1′	41° 08.0′	
	E	141° 34.9′	141° 39.8′	141° 30.0′	141° 39.8′	
水深 (m)		575	645	461	592	
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ黒	オリーブ黒	暗オリーブ	
採取時泥質		中細砂 混じり泥	泥	粗砂混じり 中細砂	泥	
分析供試量 (g)*2		136.36	129.52	175.72	124.72	
測定年月日		平成27年7月16日	平成27年7月21日	平成27年7月22日	平成27年7月23日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	3.0±0.37	4.1±0.44	ND	4.4±0.44
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Baおよび ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
		⁴⁰ K	430±11	410±12	300±6.7	420±12
		²⁰⁸ Tl	10±0.50	10±0.58	3.3±0.26	9.2±0.57
		²¹⁴ Bi	13±0.43	19±1.2	7.6±0.54	19±1.2
		²²⁸ Ac	15±1.5	12±1.7	8.9±0.87	11±1.7

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。

資料 2-2-1 平成 27 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		1	2	3	4		
採取年月日		平成 27 年 5 月 9 日	平成 27 年 5 月 8 日	平成 27 年 5 月 8 日	平成 27 年 5 月 17 日		
採取位置	N	40° 30.6′	40° 30.2′	40° 30.0′	40° 44.9′		
	E	141° 45.1′	141° 54.9′	142° 04.9′	141° 30.1′		
水深 (m)		74	107	279	47		
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		中細砂	中細砂	中細砂	中細砂		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	150.5	151.0	150.2	150.8		
	γ 核種	140.33	147.63	148.17	136.88		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50.33	50.33	50.13	50.25		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 9 月 15 日	平成 27 年 9 月 15 日	平成 27 年 9 月 15 日	平成 27 年 9 月 15 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 21 日	平成 27 年 7 月 21 日	平成 27 年 7 月 21 日	平成 27 年 7 月 21 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 8 月 27 日	平成 27 年 8 月 27 日	平成 27 年 8 月 27 日	平成 27 年 8 月 27 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	1.1±0.24	ND	0.68±0.19	0.60±0.19
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.84±0.040	0.50±0.025	0.55±0.027	0.47±0.026	
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	320±7.2	320±6.0	330±7.4	240±6.4	
		²⁰⁸ Tl	3.9±0.26	4.0±0.23	3.6±0.27	2.5±0.23	
		²¹⁴ Bi	5.8±0.61	8.2±0.54	8.3±0.59	4.5±0.36	
		²²⁸ Ac	7.4±0.93	10±0.78	7.8±0.89	6.6±0.82	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-2 平成 27 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		5	6	7	8		
採取年月日		平成 27 年 5 月 9 日	平成 27 年 5 月 12 日	平成 27 年 5 月 10 日	平成 27 年 5 月 9 日		
採取位置	N	40° 45.1'	40° 45.1'	40° 54.0'	40° 54.0'		
	E	141° 45.1'	142° 00.0'	141° 30.0'	141° 45.3'		
水深 (m)		110	301	167	298		
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		中細砂	粗砂混じり 中細砂	中細砂	泥混じり 中細砂		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	150.6	151.3	150.7	150.5		
	γ 核種	139.24	135.98	132.60	157.66		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50.50	50.49	50.52	50.22		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 9 月 25 日	平成 27 年 9 月 25 日	平成 27 年 9 月 25 日	平成 27 年 9 月 26 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 21 日	平成 27 年 7 月 22 日	平成 27 年 7 月 22 日	平成 27 年 7 月 22 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 8 月 27 日	平成 27 年 8 月 27 日	平成 27 年 8 月 31 日	平成 27 年 8 月 31 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	1.0±0.19	1.1±0.23	0.94±0.23	ND
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.57±0.030	0.42±0.023	0.68±0.033	0.77±0.037	
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	220±6.0	270±6.8	280±6.5	290±6.9	
		²⁰⁸ Tl	2.7±0.22	3.1±0.26	4.2±0.28	3.9±0.28	
		²¹⁴ Bi	5.0±0.31	8.1±0.64	5.6±0.40	42±0.86	
		²²⁸ Ac	7.1±0.73	5.9±0.87	7.5±0.88	7.5±1.0	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-3 平成 27 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		9	10	11	12		
採取年月日		平成 27 年 5 月 12 日	平成 27 年 5 月 12 日	平成 27 年 5 月 10 日	平成 27 年 5 月 13 日		
採取位置	N	40° 54. 0′	40° 54. 1′	40° 59. 9′	41° 02. 0′		
	E	142° 00. 0′	142° 10. 1′	141° 29. 9′	141° 44. 9′		
水深 (m)		627	952	324	507		
採取時泥色		オリーブ黒	灰オリーブ	オリーブ黒	灰オリーブ		
採取時泥質		泥	泥	礫混じり 中細砂	泥		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	150. 8	150. 8	150. 9	151. 2		
	γ 核種	135. 25	116. 79	173. 08	127. 91		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50. 25	50. 23	50. 58	50. 51		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 9 月 25 日	平成 27 年 10 月 2 日	平成 27 年 10 月 2 日	平成 27 年 10 月 2 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 22 日	平成 27 年 7 月 22 日	平成 27 年 7 月 23 日	平成 27 年 7 月 23 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 9 月 1 日	平成 27 年 9 月 1 日	平成 27 年 9 月 1 日	平成 27 年 9 月 1 日		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	0. 31±0. 038	0. 34±0. 038	ND	0. 32±0. 039
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	1. 8±0. 41	4. 1±0. 50	ND	3. 7±0. 38
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2. 6±0. 093	4. 5±0. 17	0. 37±0. 020	3. 0±0. 11
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	430±11	420±13	210±5. 4	460±10
			²⁰⁸ Tl	7. 0±0. 45	12±0. 61	3. 2±0. 23	10±0. 49
			²¹⁴ Bi	18±1. 1	30±1. 1	5. 8±0. 51	20±0. 64
			²²⁸ Ac	16±1. 5	14±1. 8	7. 3±0. 75	17±1. 4

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-4 平成 27 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		13	14	15	16		
採取年月日		平成 27 年 5 月 16 日	平成 27 年 5 月 14 日	平成 27 年 5 月 16 日	平成 27 年 5 月 14 日		
採取位置	N	41° 01.9'	41° 16.2'	41° 16.0'	41° 26.0'		
	E	142° 00.0'	141° 34.9'	142° 00.1'	141° 40.0'		
水深 (m)		928	587	1020	730		
採取時泥色		灰オリーブ	暗オリーブ	灰オリーブ	灰オリーブ		
採取時泥質		泥	中細砂 混じり泥	中細砂 混じり泥	泥		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	151.3	151.7	151.4	152.3		
	γ 核種	116.53	143.19	120.36	120.73		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50.47	50.54	50.32	50.23		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 10 月 2 日	平成 27 年 10 月 2 日	平成 27 年 10 月 9 日	平成 27 年 10 月 9 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 23 日	平成 27 年 7 月 23 日	平成 27 年 7 月 23 日	平成 27 年 7 月 27 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 9 月 1 日	平成 27 年 9 月 1 日	平成 27 年 9 月 1 日	平成 27 年 9 月 1 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	0.50±0.046	0.19±0.031	0.32 ± 0.036	0.41 ± 0.040
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	4.1±0.49	2.1±0.34	3.2±0.50	5.3±0.51
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	4.9±0.17	2.4±0.089	2.5±0.091	4.6±0.17	
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	430±13	420±9.8	460±13	450±13	
		²⁰⁸ Tl	5.9±0.56	7.5±0.41	6.3±0.52	5.6±0.50	
		²¹⁴ Bi	27±1.4	15±0.80	29±1.5	18±1.3	
		²²⁸ Ac	11±1.9	12±1.3	19±1.8	13±1.7	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-5 平成 27 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		17	18	19	20		
採取年月日		平成 27 年 5 月 8 日	平成 27 年 5 月 7 日	平成 27 年 5 月 7 日	平成 27 年 5 月 7 日		
採取位置	N	40° 10.0′	40° 10.0′	39° 49.8′	39° 50.0′		
	E	142° 05.0′	142° 15.0′	142° 09.8′	142° 20.0′		
水深 (m)		121	380	159	521		
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		中細砂	中細砂	中細砂	泥混じり 中細砂		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	150.3	151.0	150.8	151.6		
	γ 核種	151.10	141.79	155.20	151.60		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50.01	50.91	50.61	51.99		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 10 月 9 日	平成 27 年 10 月 9 日	平成 27 年 10 月 9 日	平成 27 年 10 月 13 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 7 月 27 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 9 月 2 日	平成 27 年 9 月 2 日	平成 27 年 9 月 2 日	平成 27 年 9 月 2 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.77±0.19	0.75±0.21	1.2±0.23	0.73±0.22
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.52±0.027	0.53±0.028	0.55±0.028	0.64±0.031	
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	350±6.5	370±7.9	440±8.7	420±8.5	
		²⁰⁸ Tl	4.7±0.25	5.0±0.27	4.5±0.31	4.5±0.30	
		²¹⁴ Bi	6.7±0.46	8.4±0.63	9.3±0.36	12±0.67	
		²²⁸ Ac	8.8±0.79	9.5±0.91	12±1.0	11±0.98	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-6 平成 27 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域			
測点		21	22		
採取年月日		平成 27 年 5 月 6 日	平成 27 年 5 月 6 日		
採取位置	N	39° 30.3′	39° 30.2′		
	E	142° 08.2′	142° 15.0′		
水深 (m)		165	364		
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		中細砂	泥混じり 中細砂		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	151.8	150.9		
	γ 核種	176.29	154.03		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	51.05	51.05		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 10 月 13 日	平成 27 年 10 月 13 日		
	γ 核種	平成 27 年 7 月 28 日	平成 27 年 7 月 28 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 27 年 9 月 2 日	平成 27 年 9 月 2 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	0.077 ± 0.023
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND
			¹³⁷ Cs	1.1 ± 0.22	1.1 ± 0.22
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。	
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.42 ± 0.023	0.70 ± 0.034	
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	
		⁴⁰ K	380 ± 7.3	440 ± 7.6	
		²⁰⁸ Tl	6.8 ± 0.30	5.3 ± 0.28	
		²¹⁴ Bi	11 ± 0.65	12 ± 0.68	
		²²⁸ Ac	17 ± 1.0	12 ± 0.96	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出限界以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 3-1 平成 27 年度 青森海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		青森海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 27 年 5 月 14 日		平成 27 年 5 月 13 日		平成 27 年 5 月 16 日		平成 27 年 5 月 13 日	
採取位置	N	41° 13.1'		41° 13.0'		41° 08.0'		41° 08.2'	
	E	141° 35.1'		141° 40.0'		141° 30.1'		141° 39.6'	
水深 (m)		577		647		464		592	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	558	1	630	1	446	1	576
水温 (°C)		11.5	3.5	10.6	3.4	10.7	3.0	10.7	3.4
塩分 (psu)		33.81	34.03	33.75	34.12	33.63	33.71	33.73	34.06
測定年月日	⁹⁰ Sr	平成 27 年 11 月 4 日	平成 27 年 6 月 29 日	平成 27 年 7 月 7 日	平成 27 年 7 月 7 日	平成 27 年 7 月 7 日	平成 27 年 7 月 7 日	平成 27 年 7 月 7 日	平成 27 年 7 月 7 日
	¹³⁴ Cs	平成 27 年 10 月 27 日	平成 27 年 6 月 11 日	平成 27 年 6 月 15 日	平成 27 年 6 月 16 日	平成 27 年 6 月 17 日	平成 27 年 6 月 18 日	平成 27 年 6 月 22 日	平成 27 年 6 月 23 日
	¹³⁷ Cs								
放射性核種濃度*1	⁹⁰ Sr	0.95 ±0.11	0.48 ±0.089	1.2 ±0.12	0.30 ±0.073	0.91 ±0.11	0.40 ±0.082	0.79 ±0.10	0.46 ±0.090
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.8 ±0.11	0.60 ±0.15	2.0 ±0.18	0.52 ±0.15	1.9 ±0.17	0.87 ±0.16	2.1 ±0.17	0.78 ±0.15

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-1 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		1		1		
採取年月日		平成 27 年 5 月 9 日		平成 27 年 10 月 5 日		
採取位置	N	40° 30.6′		40° 29.9′		
	E	141° 45.0′		141° 45.2′		
水深 (m)		73		68		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	63	1	57	
水温 (°C)		10.5	8.8	19.0	18.8	
塩分 (psu)		33.52	33.87	33.82	33.83	
測定年月日	^3H	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 6 月 25 日	平成 28 年 1 月 26 日	平成 28 年 1 月 28 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 6 月 24 日	平成 27 年 6 月 24 日	平成 27 年 11 月 9 日	平成 27 年 11 月 9 日	
	γ 核種	平成 27 年 6 月 17 日	平成 27 年 6 月 18 日	平成 27 年 11 月 16 日	平成 27 年 11 月 17 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 1 月 28 日	平成 27 年 11 月 12 日	平成 27 年 11 月 12 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.072±0.021	0.077±0.021	ND	0.12±0.024
		^{90}Sr	0.94±0.11	1.1±0.12	1.0±0.13	0.63±0.11
	γ	^{137}Cs	1.4±0.22	1.8±0.22	2.0±0.24	1.8±0.26
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0038±0.00096	0.0029±0.00096	0.0027±0.00087	0.0041±0.0010
α						

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-2 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		2		2		
採取年月日		平成 27 年 5 月 8 日		平成 27 年 10 月 5 日		
採取位置	N	40° 30.1'		40° 29.7'		
	E	141° 54.9'		141° 55.0'		
水深 (m)		106		105		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	94	1	95	
水温 (°C)		10.4	8.9	18.6	16.2	
塩分 (psu)		33.63	33.89	33.80	34.03	
測定年月日	^3H	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 11 月 19 日	平成 27 年 11 月 19 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 6 月 24 日	平成 27 年 6 月 24 日	平成 27 年 11 月 9 日	平成 27 年 11 月 9 日	
	γ 核種	平成 27 年 6 月 22 日	平成 27 年 6 月 23 日	平成 27 年 11 月 16 日	平成 27 年 11 月 17 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 7 月 15 日	平成 27 年 7 月 15 日	平成 27 年 11 月 12 日	平成 27 年 11 月 12 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	0.082±0.021	0.091±0.020	0.062±0.019
		^{90}Sr	0.81±0.11	0.84±0.11	1.1±0.13	0.68±0.11
	γ	^{137}Cs	1.5±0.23	1.9±0.28	2.1±0.25	2.0±0.24
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.0053±0.0011	0.0026±0.00084	0.0024±0.00077	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-3 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		3		3		
採取年月日		平成 27 年 5 月 8 日		平成 27 年 10 月 5 日		
採取位置	N	40° 29.8'		40° 29.9'		
	E	142° 05.1'		142° 04.9'		
水深 (m)		278		274		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	258	1	256	
水温 (°C)		11.1	7.0	18.0	3.4	
塩分 (psu)		33.54	33.79	33.90	33.52	
測定年月日	^3H	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 11 月 19 日	平成 27 年 11 月 19 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 6 月 24 日	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 11 月 9 日	平成 27 年 11 月 9 日	
	γ 核種	平成 27 年 6 月 22 日	平成 27 年 6 月 23 日	平成 27 年 11 月 18 日	平成 27 年 11 月 19 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 11 月 12 日	平成 27 年 11 月 12 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.10±0.021	ND	ND	0.064±0.019
		^{90}Sr	0.75±0.11	0.85±0.11	0.73±0.11	0.56±0.099
	γ	^{137}Cs	1.6±0.21	1.8±0.21	1.7±0.28	1.3±0.27
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0026±0.00085	ND	0.0027±0.00077	0.0050±0.0011
α						

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-4 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		4		4		
採取年月日		平成 27 年 5 月 17 日		平成 27 年 10 月 10 日		
採取位置	N	40° 45.0'		40° 45.1'		
	E	141° 30.2'		141° 30.0'		
水深 (m)		47		49		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	38	1	41	
水温 (°C)		10.4	10.2	18.5	18.5	
塩分 (psu)		33.57	33.79	33.81	33.87	
測定年月日	^3H	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 11 月 19 日	平成 27 年 11 月 19 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 11 月 30 日	平成 27 年 11 月 30 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 2 日	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 11 月 18 日	平成 27 年 11 月 19 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 11 月 12 日	平成 27 年 11 月 12 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.12±0.022	0.097±0.021	0.059±0.019	0.089±0.020
		^{90}Sr	0.83±0.11	0.96±0.12	1.2±0.12	1.1±0.12
	γ	^{137}Cs	1.5±0.24	1.9±0.27	2.1±0.24	2.3±0.27
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	$^{239+240}\text{Pu}$	0.0035±0.00092	ND	ND	0.0031±0.0010

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-5 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		5		5		
採取年月日		平成 27 年 5 月 9 日		平成 27 年 10 月 6 日		
採取位置	N	40° 44.7'		40° 44.9'		
	E	141° 45.1'		141° 44.9'		
水深 (m)		106		107		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	93	1	98	
水温 (°C)		9.8	9.3	18.2	16.4	
塩分 (psu)		33.63	33.96	33.90	34.02	
測定年月日	^3H	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 11 月 19 日	平成 27 年 12 月 2 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 11 月 9 日	平成 27 年 11 月 30 日	
	γ 核種	平成 27 年 6 月 30 日	平成 27 年 7 月 1 日	平成 27 年 11 月 24 日	平成 27 年 11 月 25 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 3 日	平成 27 年 8 月 3 日	平成 27 年 11 月 18 日	平成 27 年 11 月 18 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.12±0.026	ND	0.075±0.020	0.092±0.021
		^{90}Sr	1.0±0.12	1.1±0.13	1.2±0.14	0.93±0.11
	γ	^{137}Cs	2.0±0.23	1.9±0.22	2.0±0.23	1.3±0.25
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0036±0.0010	0.0037±0.00097	ND	0.0025±0.00079

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-6 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		6		6		
採取年月日		平成 27 年 5 月 12 日		平成 27 年 10 月 6 日		
採取位置	N	40° 45.0'		40° 45.0'		
	E	142° 00.0'		142° 00.3'		
水深 (m)		299		314		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	284	1	290	
水温 (°C)		8.7	5.9	18.8	4.6	
塩分 (psu)		33.17	33.70	33.89	33.54	
測定年月日	^3H	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 6 月 25 日	平成 27 年 12 月 2 日	平成 27 年 12 月 2 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 11 月 30 日	平成 27 年 11 月 30 日	
	γ 核種	平成 27 年 6 月 30 日	平成 27 年 7 月 1 日	平成 27 年 11 月 30 日	平成 27 年 12 月 1 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 3 日	平成 27 年 8 月 3 日	平成 27 年 11 月 18 日	平成 27 年 11 月 18 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	ND	0.11±0.021	0.092±0.021
		^{90}Sr	0.62±0.096	0.85±0.11	0.85±0.11	0.76±0.11
	γ	^{137}Cs	1.3±0.23	1.7±0.21	2.1±0.30	1.5±0.26
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.0027±0.00086	0.0034±0.00090	0.0070±0.0013

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-7 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		7		7		
採取年月日		平成 27 年 5 月 10 日		平成 27 年 10 月 13 日		
採取位置	N	40° 54.1'		40° 54.5'		
	E	141° 30.1'		141° 30.1'		
水深 (m)		172		190		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	157	1	180	
水温 (°C)		9.3	9.2	18.4	12.6	
塩分 (psu)		33.47	33.93	33.91	34.06	
測定年月日	^3H	平成 27 年 9 月 9 日	平成 27 年 9 月 9 日	平成 27 年 12 月 2 日	平成 27 年 12 月 2 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 12 月 8 日	平成 27 年 12 月 8 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 1 日	平成 27 年 7 月 2 日	平成 27 年 11 月 30 日	平成 27 年 12 月 1 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 3 日	平成 27 年 8 月 3 日	平成 27 年 11 月 24 日	平成 27 年 11 月 18 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.087±0.020	0.10±0.020	0.075±0.021	ND
		^{90}Sr	0.93±0.12	0.80±0.12	0.86±0.11	0.90±0.11
	γ	^{137}Cs	1.9±0.22	2.0±0.20	2.0±0.23	2.1±0.24
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	$^{239+240}\text{Pu}$	0.0026±0.00083	ND	0.0036±0.00090	0.0025±0.00077	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-8 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		8		8		
採取年月日		平成 27 年 5 月 9 日		平成 27 年 10 月 12 日		
採取位置	N	40° 53.8′		40° 53.9′		
	E	141° 45.5′		141° 45.0′		
水深 (m)		291		294		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	270	1	302	
水温 (°C)		9.3	7.7	18.1	3.9	
塩分 (psu)		33.41	33.95	33.89	33.60	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 7 日	平成 27 年 9 月 17 日	平成 27 年 12 月 2 日	平成 28 年 1 月 26 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 12 月 8 日	平成 27 年 12 月 8 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 2 日	平成 27 年 7 月 6 日	平成 27 年 11 月 30 日	平成 27 年 12 月 1 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 3 日	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 11 月 18 日	平成 27 年 11 月 18 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.10±0.027	0.10±0.027	ND	ND
		^{90}Sr	1.0±0.12	0.90±0.12	0.81±0.11	0.70±0.10
	γ	^{137}Cs	1.7±0.24	2.1±0.23	2.2±0.25	1.2±0.22
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0048±0.0011	0.0030±0.00093	0.0025±0.00079	0.0061±0.0012

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-9 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		9		9		
採取年月日		平成 27 年 5 月 12 日		平成 27 年 10 月 6 日		
採取位置	N	40° 54.1'		40° 53.9'		
	E	142° 00.2'		142° 00.2'		
水深 (m)		634		636		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	593	1	605	
水温 (°C)		10.1	3.4	18.2	3.4	
塩分 (psu)		33.67	33.97	33.90	34.11	
測定年月日	^3H	平成 27 年 9 月 9 日	平成 27 年 9 月 9 日	平成 27 年 12 月 2 日	平成 27 年 12 月 11 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 7 月 10 日	平成 27 年 12 月 8 日	平成 27 年 12 月 9 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 8 日	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 12 月 2 日	平成 27 年 12 月 3 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 11 月 26 日	平成 27 年 11 月 26 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.14±0.020	0.085±0.020	ND	ND
		^{90}Sr	1.0±0.12	0.64±0.10	0.96±0.12	0.26±0.081
	γ	^{137}Cs	2.2±0.22	0.55±0.17	2.3±0.26	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.0085±0.0014	ND	0.013±0.0018

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-10 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		10		10		
採取年月日		平成 27 年 5 月 12 日		平成 27 年 10 月 6 日		
採取位置	N	40° 54.3'		40° 54.0'		
	E	142° 09.9'		142° 10.0'		
水深 (m)		953		949		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	927	1	899	
水温 (°C)		9.7	3.0	19.1	2.9	
塩分 (psu)		33.45	34.33	33.93	34.35	
測定年月日	^3H	平成 27 年 9 月 9 日	平成 27 年 9 月 9 日	平成 27 年 12 月 11 日	平成 27 年 12 月 11 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 7 日	平成 27 年 8 月 7 日	平成 27 年 12 月 9 日	平成 27 年 12 月 9 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 8 日	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 12 月 2 日	平成 27 年 12 月 3 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 11 月 26 日	平成 27 年 11 月 26 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.090±0.020	ND	ND	ND
		^{90}Sr	0.89±0.11	ND	1.1±0.14	ND
	γ	^{137}Cs	1.8±0.24	ND	2.4±0.24	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0036±0.00091	0.011±0.0016	ND	0.0099±0.0016

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-11 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		11		11		
採取年月日		平成 27 年 5 月 10 日		平成 27 年 10 月 13 日		
採取位置	N	40° 59.8′		41° 00.1′		
	E	141° 30.0′		141° 29.9′		
水深 (m)		327		316		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	300	1	298	
水温 (°C)		10.1	8.5	18.4	5.7	
塩分 (psu)		33.63	33.96	33.91	33.69	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 10 日	平成 27 年 7 月 10 日	平成 27 年 12 月 11 日	平成 27 年 12 月 11 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 7 日	平成 27 年 8 月 7 日	平成 27 年 12 月 9 日	平成 27 年 12 月 9 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 8 日	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 12 月 2 日	平成 27 年 12 月 3 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 11 月 26 日	平成 27 年 11 月 26 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.14±0.022	0.11±0.022	0.080±0.023	ND
		^{90}Sr	0.96±0.11	0.90±0.12	0.92±0.13	0.63±0.10
	γ	^{137}Cs	1.3±0.26	2.3±0.27	2.1±0.21	1.7±0.25
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0028±0.00086	ND	0.0037±0.0010	0.0053±0.0012

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-12 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		12		12		
採取年月日		平成 27 年 5 月 13 日		平成 27 年 10 月 12 日		
採取位置	N	41° 02.1'		41° 01.6'		
	E	141° 45.0'		141° 45.0'		
水深 (m)		510		508		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	492	1	497	
水温 (°C)		10.5	3.4	18.5	3.3	
塩分 (psu)		33.57	33.99	33.91	33.80	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 10 日	平成 27 年 7 月 10 日	平成 27 年 12 月 11 日	平成 27 年 12 月 11 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 7 日	平成 27 年 8 月 7 日	平成 27 年 12 月 21 日	平成 27 年 12 月 21 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 8 日	平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年 12 月 7 日	平成 27 年 12 月 8 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 11 月 26 日	平成 27 年 11 月 26 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.17±0.022	0.11±0.021	0.086±0.023	ND
		^{90}Sr	0.68±0.10	0.35±0.088	0.82±0.11	0.38±0.085
	γ	^{137}Cs	1.9±0.26	0.68±0.20	2.0±0.22	0.82±0.21
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.010±0.0015	ND	0.0084±0.0014	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-13 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		13		13		
採取年月日		平成 27 年 5 月 16 日		平成 27 年 10 月 13 日		
採取位置	N	41° 02.1'		41° 01.6'		
	E	141° 59.9'		142° 00.4'		
水深 (m)		929		939		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	909	1	922	
水温 (°C)		8.4	3.1	18.6	2.7	
塩分 (psu)		32.86	34.31	33.93	34.40	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 10 日	平成 27 年 7 月 10 日	平成 27 年 12 月 18 日	平成 28 年 1 月 28 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 7 日	平成 27 年 8 月 7 日	平成 27 年 12 月 21 日	平成 27 年 12 月 21 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 7 月 28 日	平成 27 年 12 月 9 日	平成 27 年 12 月 10 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 11 月 27 日	平成 27 年 11 月 27 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.14±0.022	ND	0.063±0.021	ND
		^{90}Sr	0.68±0.11	ND	0.93±0.12	ND
	γ	^{137}Cs	1.7±0.20	0.66±0.18	1.9±0.23	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.011±0.0016	ND	0.013±0.0017

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-14 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		14		14		
採取年月日		平成 27 年 5 月 14 日		平成 27 年 10 月 12 日		
採取位置	N	41° 16.2'		41° 16.3'		
	E	141° 35.1'		141° 35.2'		
水深 (m)		589		599		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	573	1	582	
水温 (°C)		11.6	3.4	18.1	3.4	
塩分 (psu)		33.76	33.97	33.91	34.15	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 10 日	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 12 月 18 日	平成 28 年 1 月 28 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 8 日	平成 27 年 8 月 8 日	平成 27 年 12 月 21 日	平成 27 年 12 月 21 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 27 日	平成 27 年 7 月 28 日	平成 27 年 12 月 14 日	平成 27 年 12 月 15 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 11 月 30 日	平成 27 年 11 月 27 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.098±0.021	ND	ND	ND
		^{90}Sr	1.1±0.13	0.57±0.11	0.85±0.11	0.37±0.086
	γ	^{137}Cs	2.1±0.23	ND	2.0±0.19	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0039±0.0010	0.013±0.0020	0.0035±0.00089	0.015±0.0020

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-15 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		15		15		
採取年月日		平成 27 年 5 月 16 日		平成 27 年 10 月 17 日		
採取位置	N	41° 16.1'		41° 15.7'		
	E	141° 59.9'		141° 59.5'		
水深 (m)		1015		1022		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	995	1	1002	
水温 (°C)		7.0	2.9	18.3	2.8	
塩分 (psu)		32.50	34.37	33.94	34.39	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 12 月 18 日	平成 27 年 12 月 18 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 28 日	平成 27 年 8 月 28 日	平成 27 年 12 月 21 日	平成 27 年 12 月 21 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 28 日	平成 27 年 7 月 29 日	平成 27 年 12 月 15 日	平成 27 年 12 月 17 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 1 月 28 日	平成 28 年 2 月 1 日	平成 28 年 2 月 1 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.11±0.022	ND	ND	ND
		^{90}Sr	0.66±0.096	0.25±0.069	0.81±0.11	0.23±0.077
	γ	^{137}Cs	1.0±0.23	ND	1.9±0.24	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0052±0.0012	0.024±0.0024	ND	0.019±0.0023

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-16 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		16		16		
採取年月日		平成 27 年 5 月 14 日		平成 27 年 10 月 11 日		
採取位置	N	41° 26.6'		41° 25.8'		
	E	141° 39.7'		141° 40.3'		
水深 (m)		696		751		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	680	1	722	
水温 (°C)		11.0	3.5	18.3	3.2	
塩分 (psu)		33.84	34.12	33.90	34.26	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 12 月 18 日	平成 27 年 12 月 18 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 28 日	平成 27 年 8 月 28 日	平成 27 年 12 月 22 日	平成 27 年 12 月 22 日	
	γ 核種	平成 27 年 7 月 29 日	平成 27 年 7 月 30 日	平成 27 年 12 月 16 日	平成 27 年 12 月 17 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 27 年 8 月 26 日	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 11 月 27 日	平成 28 年 2 月 1 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.095±0.022	ND	ND	ND
		^{90}Sr	0.96±0.11	0.34±0.078	0.98±0.12	0.35±0.086
	γ	^{137}Cs	2.0±0.21	0.67±0.17	2.7±0.24	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0043±0.0011	0.020±0.0022	0.0039±0.00096	0.020±0.0022

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-17 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		17		17		
採取年月日		平成 27 年 5 月 8 日		平成 27 年 10 月 5 日		
採取位置	N	40° 10.0'		40° 09.8'		
	E	142° 05.1'		142° 05.1'		
水深 (m)		122		120		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	109	1	110	
水温 (°C)		11.0	8.1	18.7	14.6	
塩分 (psu)		33.45	33.84	33.92	34.11	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 12 月 25 日	平成 27 年 12 月 25 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 28 日	平成 27 年 8 月 28 日	平成 27 年 12 月 24 日	平成 27 年 12 月 24 日	
	γ 核種	平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年 8 月 6 日	平成 27 年 12 月 21 日	平成 27 年 12 月 22 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 1 月 28 日	平成 28 年 1 月 6 日	平成 28 年 1 月 6 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.068±0.022	0.074±0.022	0.11±0.028	0.086±0.028
		^{90}Sr	0.93±0.11	0.91±0.11	1.1±0.12	0.84±0.11
	γ	^{137}Cs	1.8±0.30	1.3±0.25	1.9±0.19	2.2±0.19
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0034±0.00090	0.0038±0.0010	0.0025±0.00075	0.0032±0.00084

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-18 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		18		18		
採取年月日		平成 27 年 5 月 7 日		平成 27 年 10 月 5 日		
採取位置	N	40° 10.1'		40° 10.0'		
	E	142° 15.0'		142° 15.0'		
水深 (m)		385		383		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	363	1	370	
水温 (°C)		7.9	3.5	18.3	3.3	
塩分 (psu)		33.05	33.49	33.91	33.66	
測定年月日	^3H	平成 27 年 11 月 27 日	平成 27 年 11 月 27 日	平成 27 年 12 月 25 日	平成 27 年 12 月 25 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 29 日	平成 27 年 8 月 29 日	平成 27 年 12 月 24 日	平成 28 年 1 月 5 日	
	γ 核種	平成 27 年 8 月 26 日	平成 27 年 8 月 27 日	平成 27 年 12 月 21 日	平成 27 年 12 月 22 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 1 月 28 日	平成 28 年 1 月 6 日	平成 28 年 1 月 6 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.072±0.021	ND	ND	ND
		^{90}Sr	0.92±0.11	0.84±0.11	0.99±0.11	0.54±0.088
	γ	^{137}Cs	1.5±0.27	1.2±0.25	1.8±0.22	0.79±0.21
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0048±0.0011	0.0081±0.0014	0.0046±0.00098	0.012±0.0016

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-19 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		19		19		
採取年月日		平成 27 年 5 月 6 日	平成 27 年 5 月 7 日	平成 27 年 10 月 4 日		
採取位置	N	39° 50.0′		39° 50.0′		
	E	142° 10.1′		142° 10.0′		
水深 (m)		161		153		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	145	1	142	
水温 (°C)		8.6	8.6	19.5	14.8	
塩分 (psu)		33.48	33.94	33.91	34.06	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 12 月 25 日	平成 27 年 12 月 25 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 8 月 29 日	平成 27 年 8 月 29 日	平成 28 年 1 月 5 日	平成 28 年 1 月 5 日	
	γ 核種	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 8 月 18 日	平成 27 年 12 月 21 日	平成 27 年 12 月 22 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 1 月 28 日	平成 28 年 1 月 6 日	平成 28 年 1 月 6 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	0.095±0.028	ND	0.099±0.029
		^{90}Sr	0.77±0.11	0.90±0.11	0.91±0.11	0.89±0.11
	γ	^{137}Cs	1.8±0.28	1.9±0.26	2.3±0.21	1.7±0.20
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.0048±0.0012	0.0033±0.00090	0.0044±0.0010

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-20 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		20		20		
採取年月日		平成 27 年 5 月 7 日		平成 27 年 10 月 4 日		
採取位置	N	39° 50.1′		39° 50.0′		
	E	142° 20.0′		142° 20.0′		
水深 (m)		525		512		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	504	1	508	
水温 (°C)		8.2	3.4	19.0	3.9	
塩分 (psu)		33.13	33.85	33.86	34.05	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 12 月 25 日	平成 27 年 12 月 25 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 9 月 3 日	平成 27 年 9 月 3 日	平成 28 年 1 月 5 日	平成 28 年 1 月 8 日	
	γ 核種	平成 27 年 8 月 17 日	平成 27 年 8 月 18 日	平成 27 年 12 月 23 日	平成 27 年 12 月 24 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 1 月 28 日	平成 28 年 1 月 6 日	平成 28 年 1 月 6 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.11±0.029	ND	ND	ND
		^{90}Sr	0.83±0.11	0.50±0.089	1.1±0.12	0.48±0.092
	γ	^{137}Cs	1.4±0.22	0.86±0.19	1.9±0.22	0.81±0.20
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0032±0.00099	0.019±0.0024	0.0037±0.00087	0.018±0.0020
α						

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-21 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		21		21		
採取年月日		平成 27 年 5 月 6 日		平成 27 年 10 月 4 日		
採取位置	N	39° 30.0′		39° 30.0′		
	E	142° 08.0′		142° 07.9′		
水深 (m)		164		158		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	150	1	145	
水温 (°C)		8.6	7.9	19.4	13.8	
塩分 (psu)		33.44	33.83	33.86	34.07	
測定年月日	^3H	平成 27 年 7 月 31 日	平成 27 年 7 月 31 日	平成 28 年 1 月 7 日	平成 28 年 1 月 7 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 9 月 3 日	平成 27 年 9 月 3 日	平成 28 年 1 月 8 日	平成 28 年 1 月 8 日	
	γ 核種	平成 27 年 8 月 19 日	平成 27 年 8 月 20 日	平成 27 年 12 月 23 日	平成 27 年 12 月 24 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 1 月 28 日	平成 28 年 1 月 6 日	平成 28 年 1 月 6 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.093±0.028	0.10±0.028	ND	ND
		^{90}Sr	0.76±0.10	1.0±0.12	0.84±0.11	0.75±0.11
	γ	^{137}Cs	1.5±0.26	1.6±0.26	1.9±0.25	2.4±0.22
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0044±0.00098	0.0049±0.0011	ND	0.0034±0.00092

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-22 平成 27 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		22		22		
採取年月日		平成 27 年 5 月 6 日		平成 27 年 10 月 4 日		
採取位置	N	39° 30.0′		39° 30.1′		
	E	142° 15.0′		142° 15.0′		
水深 (m)		363		358		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	347	1	349	
水温 (°C)		7.6	3.1	19.1	5.0	
塩分 (psu)		33.17	33.61	33.83	33.81	
測定年月日	^3H	平成 27 年 8 月 8 日	平成 27 年 8 月 8 日	平成 28 年 1 月 15 日	平成 28 年 1 月 15 日	
	^{90}Sr	平成 27 年 9 月 3 日	平成 27 年 9 月 11 日	平成 28 年 1 月 8 日	平成 28 年 1 月 8 日	
	γ 核種	平成 27 年 8 月 19 日	平成 27 年 8 月 20 日	平成 27 年 12 月 23 日	平成 27 年 12 月 24 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 28 年 1 月 29 日	平成 28 年 1 月 28 日	平成 28 年 1 月 6 日	平成 28 年 1 月 6 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.11±0.025	0.081±0.025	0.11±0.021	0.078±0.020
		^{90}Sr	0.99±0.12	0.76±0.11	1.0±0.12	0.78±0.11
	γ	^{137}Cs	1.4±0.23	0.93±0.21	2.1±0.20	1.3±0.18
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.012±0.0017	0.0031±0.00084	0.014±0.0017

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。